

bizhub C3110

ユーザーズガイド はじめにお読みください



もくじ

1 はじめに

1.1	ご挨拶.....	1-2
1.2	マニュアル体系について	1-2
	冊子マニュアル	1-2
	User's Guide CD-ROM 収録のユーザーズガイド	1-2
1.3	本文中の表記や記号について	1-3
	手順文について	1-3
	本文中の記号について	1-3
	製品やキーの名称について	1-3
	アプリケーション名の表記について	1-3

2 お使いになる前に

2.1	付属の CD-ROM について	2-2
	Driver & Utilities CD-ROM	2-2
	User's Guide CD-ROM.....	2-2
2.2	設置スペースと設置場所	2-3
2.2.1	設置スペース	2-3
	正面図.....	2-3
	右側面図.....	2-3
	右側面図（オプション装着時）	2-3
2.2.2	設置場所.....	2-4

3 本機について

3.1	各部の名前を確認する	3-2
	前面	3-2
	背面	3-5
3.2	オプション構成を確認する	3-6
	オプション一覧	3-6
	前面（オプション装着時）	3-7
3.3	オプションの取付け	3-8
3.3.1	給紙ユニット（トレイ 2）の取付け	3-8
	給紙ユニットの構成	3-8
	給紙ユニットの取付けかた	3-8

4 電源を ON/OFF する

4.1	電源スイッチを ON/OFF する.....	4-2
4.2	節電モードに切換える	4-3

5 原稿をセットする

5.1	ADF にセットする.....	5-2
	ADF にセットできる原稿	5-2
	ADF へのセットのしかた	5-3
5.2	原稿ガラスにセットする	5-4
	原稿ガラスにセットできる原稿	5-4
	原稿ガラスへのセットのしかた	5-4

6 用紙をセットする

6.1	用紙について	6-2
6.1.1	対応する用紙の種類を確認する	6-2



6.1.2	対応する用紙サイズを確認する	6-3
6.1.3	使用上のご注意	6-4
	使用できない用紙	6-4
	用紙の保管のしかた	6-4
6.2	手差しトレイにセットする	6-5
	手差しトレイへのセットのしかた	6-5
	はがきをセットする	6-6
	封筒をセットする	6-7
6.3	トレイ 1 にセットする	6-8
6.4	トレイ 2 にセットする	6-10

7 操作パネルについて

7.1	操作パネルのキーの名前とはたらき	7-2
7.2	画面の構成	7-4
7.2.1	メイン画面について	7-4
	コピーモード	7-4
	スキャンモード	7-4
	ファクスモード	7-5
7.2.2	ヘルプ画面について	7-5
7.3	文字入力のしかた	7-6
	入力モードを変更する	7-6
	入力できる文字	7-6
7.4	レポート／ステータスマニューについて	7-7

8 ログイン画面について

9 仕様

9.1	本体の仕様を確認する	9-2
	ファクス機能仕様	9-3
9.2	オプションの仕様を確認する	9-4
	給紙ユニット PF-P14	9-4
	認証装置 AU-201	9-4
	認証装置 AU-201S	9-5
9.3	消耗品／定期交換部品の寿命の目安	9-6

10 商標／ライセンスについて

商標について	10-2
OpenSSL Statement	10-3
OpenSLP License	10-4
Bonjour	10-5
NetSNMP License	10-8
Kerberos	10-11
WPA Supplicant	10-14
Copyright	10-15
免責	10-15
ソフトウェア使用許諾契約書	10-15
Adobe 社カラーブロファイルについて	10-16
東洋インキ標準色コート紙プロファイル (TOYO Offset Coated 3.0)	10-18
DIC 標準色プロファイル使用許諾契約	10-19
ファクシミリのセキュリティに関するガイドラインについて	10-20

11 索引

1

はじめに

1 はじめに

1.1 ご挨拶

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本機の性能を十分に発揮させて、効果的にご利用いただくために、このユーザーズガイドをお読みください。

1.2 マニュアル体系について

冊子マニュアル

マニュアルの名称	概要
[インストレーションガイド]	本機の設置やプリンタードライバーのインストールなど、本機を使用する際に最初に必要な事項を説明しています。
[すぐに使える簡単設定ガイド]	本機をお使いいただくために守っていただきたい注意事項とお願いを記載しております。製品のご使用前に必ずお読みください。 また、本機の基本的な使い方や初期設定の方法を紹介しています。

User's Guide CD-ROM 収録のユーザーズガイド

マニュアルの名称	概要
[ユーザーズガイド はじめにお読みください]	本機の各部の名前、電源の ON/OFF、操作パネルの使い方、原稿／用紙のセット方法など、はじめに知っておいていただきたいことを説明しています。
[ユーザーズガイド プリント機能編]	プリンタードライバーのインストールから、基本／応用の使い方を説明しています。
[ユーザーズガイド コピー機能編]	コピーのいろいろな使い方を説明しています。
[ユーザーズガイド スキャン機能編]	スキャン送信の操作方法や、必要な準備を説明しています。紙文書をスキャンして、電子データに変換し、コンピューター やサーバーに送信できます。
[ユーザーズガイド ファクス機能編]	ファクスの操作方法や、必要な準備を説明しています。
[ユーザーズガイド PC-FAX 機能編]	PC-FAX の操作方法や、必要な準備を説明しています。コンピューターで作成した原稿データを、紙に出力することなく、そのままファクス送信できます。
[ユーザーズガイド 拡張機能編]	オプションのライセンスキットの導入方法およびライセンスキットを導入することでご利用いただける機能について説明しています。
[ユーザーズガイド メンテナンス／トラブルシューティング]	消耗品の交換や、本機のお手入れのしかた、トラブルの対処方法を説明しています。
[ユーザーズガイド 設定キーの説明]	装置の設定メニュー（[ユーザー設定]、[管理者設定] 等）の設定内容を説明しています。
[ユーザーズガイド 応用機能編]	Web Connection の使い方や、プリンタードライバーの手動インストール、Linux での印刷設定、認証装置の使い方など、本機の特殊な使い方を説明しています。

1.3 本文中の表記や記号について

手順文について

- ✓ このチェック記号は、手順の前提となる条件を説明しています。

1 このスタイルの 1 は、最初の手順を表します。

2 このスタイルの番号は、連続する手順の順番を表します。

→ この記号は、手順文の補足的な説明を表します。

本文中の記号について

⚠ 警告

- 誤った取扱いをしたとき、死亡や重傷に結びつく可能性のあるものを示しています。

⚠ 注意

- 誤った取扱いをしたとき、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくものを示しています。

重要

本機や原稿に損害をあたえる可能性が想定される内容を示しています。
物的損害を避けるために指示に従ってください。



参考

トピックを補足する情報や、機能を使うために必要なオプションについて説明しています。



参照

トピックに関連した機能を参照できます。



関連設定

トピックに関連したどなたでも変更できる設定を紹介しています。



関連設定 (管理者向け)

トピックに関連した管理者向けの設定を紹介しています。

製品やキーの名称について

本文中の表記	説明
[]	メッセージウィンドウのキー名称、コンピューター画面上のキー名称、ユーザーズガイド名称などを表します。
太字	操作パネルのキー名称、部品名称、製品名称、オプション名称などを表します。

アプリケーション名の表記について

本書では、アプリケーション名を以下のように表記しています。

アプリケーション名	本書の表記
PageScope Direct Print	Direct Print
PageScope Web Connection	Web Connection
PageScope Data Administrator	Data Administrator
PageScope Mobile (for iPhone/iPad/Android)	Mobile (for iPhone/iPad/Android)

2

お使いになる前に

2 お使いになる前に

2.1 付属の CD-ROM について

Driver & Utilities CD-ROM

項目	概要
[プリンター／ファクス]	プリンタードライバーおよびファクスドライバーをインストールできます。 詳しくは、[ユーザーズガイド プリント機能編] および [ユーザーズガイド PC-FAX 機能編] をごらんください。
[スキャナー]	スキャナードライバーをインストールできます。 詳しくは、[ユーザーズガイド スキャン機能編] をごらんください。
[各種ユーティリティ]	本機の機能を最適化する各種ユーティリティをご提供します。 クリックすると、ダウンロードページが表示されます。

User's Guide CD-ROM

各種ユーザーズガイドが収録されています。

ユーザーズガイドの種類について詳しくは、1-2 ページをごらんください。

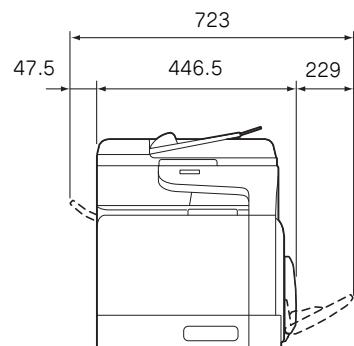
2.2 設置スペースと設置場所

2.2.1 設置スペース

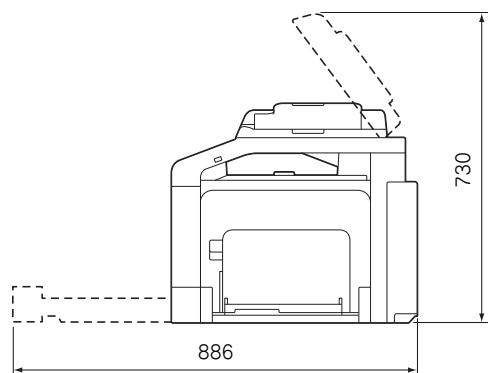
操作、消耗品の交換、点検などの作業を容易にするため、下図の設置スペースを確保してください。

単位 : mm

正面図

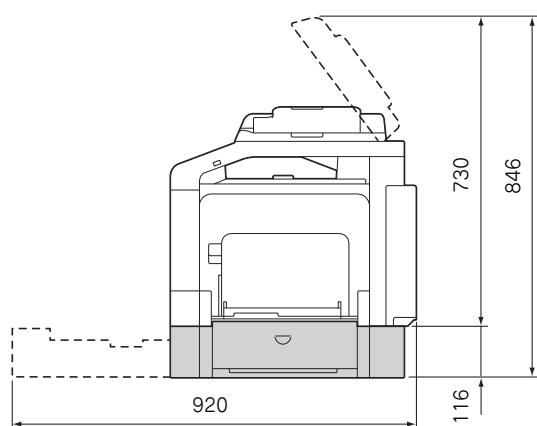


右側面図



右側面図（オプション装着時）

イラストの網掛け部はオプションです。



2.2.2 設置場所

本機（消耗品、用紙を含む）の重量に耐えられる場所に設置してください。

構成	重量
本体（消耗品を含む）	約 34.3 kg
本体（梱包を含む）	約 43.3 kg

次のような場所に設置してください。

- 表面が固く、平らで、安定して、水平な（本体周辺がすべて1°以下の傾きの）場所。
- 設置場所が水平かどうかは、普通の丸い鉛筆で確認できます。鉛筆が転がれば、その場所は水平ではないということです。ケーブルなどの障害物が本機の下にはさまらないように注意し、本機が水平になるようにしてください。
- アース接地されている専用のコンセントに近い場所。
- お使いのコンピューターに近い場所。
- 使いやすさと適度な換気のため、十分に広い場所。
- 周囲の温度が10°C～30°C、湿度が15%～85%の場所。

次のような場所には設置しないでください。

- 直射日光の当たる場所。
- 暖房機や冷房機が近くにあり、温度差、湿度の差が激しい場所。
- 直火のある場所や燃えやすい場所。
- コピー機やエアコンなどノイズが発生する機器や、冷蔵庫など強い磁力や電磁力の発生する機器に近い場所。
- 水、水道管、液体（飲物）の入った容器類、腐食性薬品や腐食性ガス（アンモニアなど）に近い場所。
- クリップやホッチキスの針などの細かい金属物が散らばっている場所。
- 激しい振動が起こる場所。



参考

- 高電流の機器と同じコンセントに接続しないでください。
- 温度差の激しい環境に本機を設置または移動した場合、本機内部で結露が起り、印刷品質が低下する可能性があります。結露が起った場合は、使用する前に約1時間置いてその環境に適応させてください。
- 本機が設置してある部屋で、加湿器や蒸発機を利用する場合は、精製した水または蒸留水を使用してください。水の中の不純物が空気中に放出されると、本機内部に溜まり、印刷品質低下の原因になります。
- 特性音響レベルLwadが63dbを超える画像機器の場合、オフィス環境により動作音が気になる場合があります。動作音が気になる場合は、機器近傍にパーテーションを設置したり、機器を離れた場所や別室に設置する対応を推奨します。

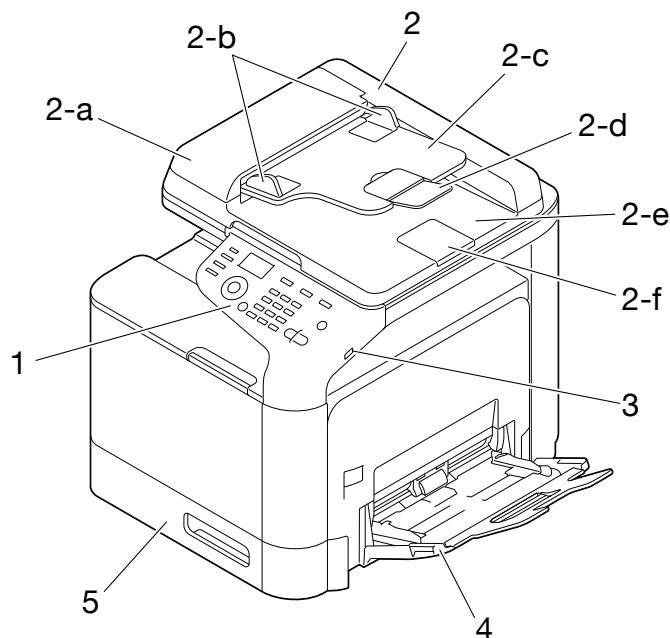
3

本機について

3 本機について

3.1 各部の名前を確認する

前面



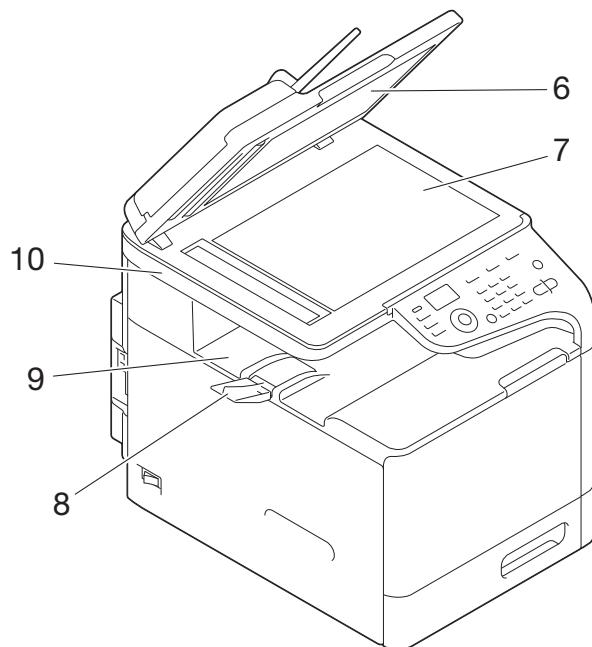
No.	名称
1	操作パネル
2	自動原稿送り装置 (ADF)
2-a	ADFカバー
2-b	ガイド板
2-c	原稿給紙トレイ
2-d	原稿給紙補助トレイ
2-e	原稿排紙トレイ
2-f	原稿ストッパー
3	USBホストポート
4	手差しトレイ
5	トレイ1



参考

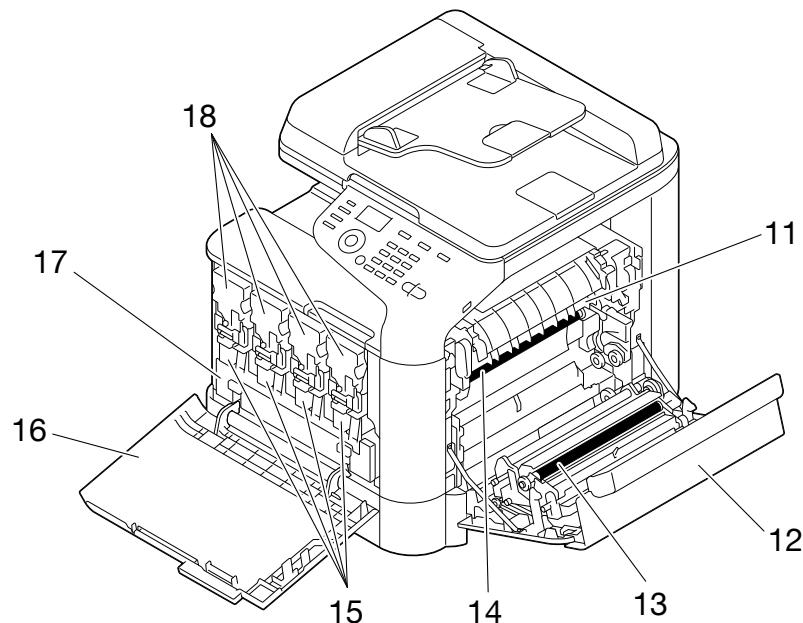
- リーガルサイズの原稿を ADF で読み込む場合、原稿ストッパーを倒します。

自動原稿送り装置（ADF）を開いた状態



No.	名称
6	原稿カバーパッド
7	原稿ガラス
8	排紙補助トレイ
9	排紙トレイ
10	スキャナユニット

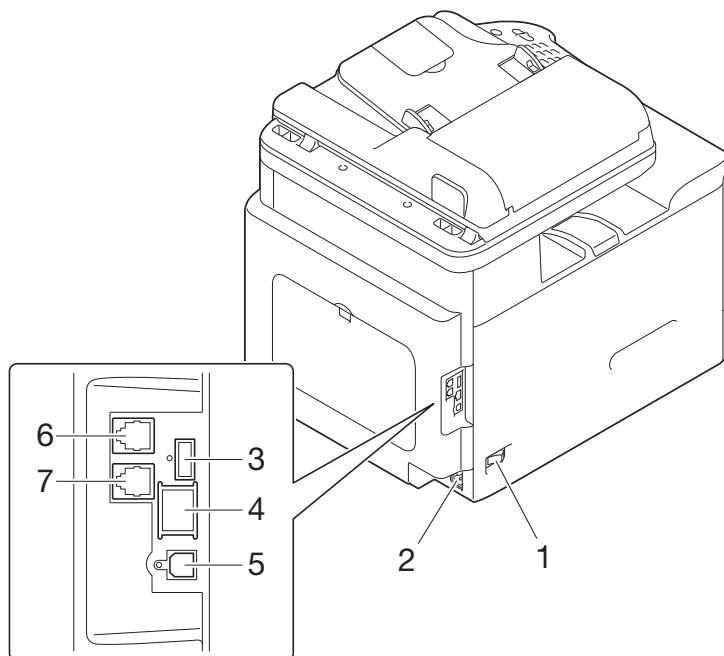
前ドアおよび右ドアを開いた状態



No.	名称
11	定着ユニット
12	右ドア
13	転写ローラー
14	転写ベルトユニット
15	イメージングユニット
16	前ドア
17	廃トナーボトル
18	トナーカートリッジ

背面

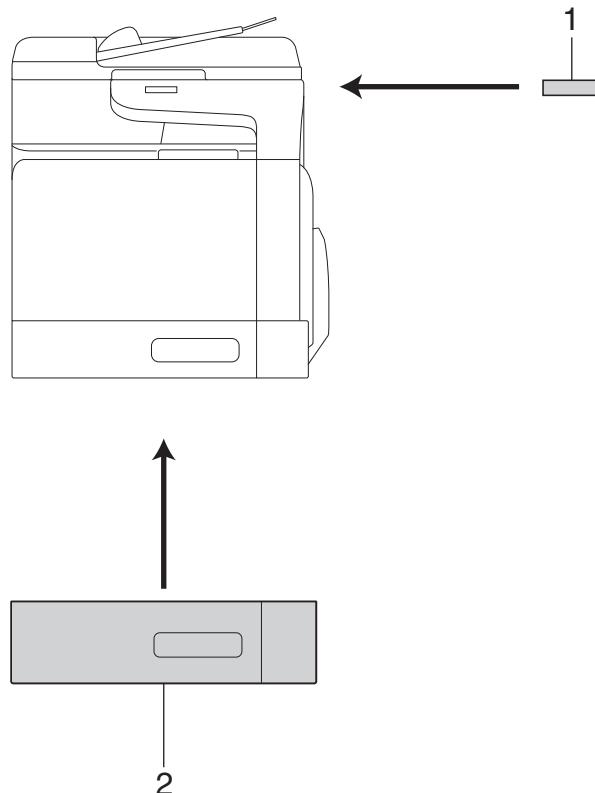
本図は本体にオプションの FAX キット FK-512、取付けキット MK-P04 を装着しています。



No.	名称
1	電源スイッチ
2	電源インレット
3	USB ポート（認証装置用）
4	Ethernet(LAN) ポート (1000Base-T/100Base-TX/10Base-T)
5	USB ポート (タイプ B)
6	回線コネクター (LINE)
7	外付け電話機接続用コネクター (TEL)

3.2 オプション構成を確認する

オプション一覧

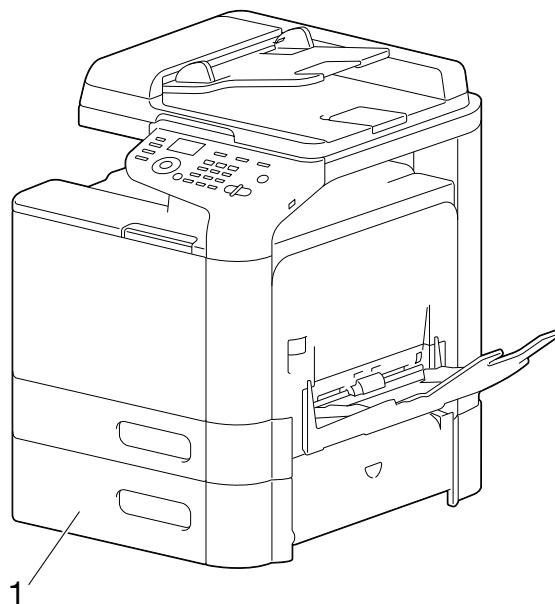


No.	名前	説明
1	認証装置 AU-201/AU-201S	IC カードまたは NFC 対応モバイル端末 (Android 端末) に記録された情報を読み取ってユーザー認証を行うことができます。
2	給紙ユニット PF-P14	500 枚までの用紙をセットできます。
以下のオプションは、本機に内蔵されるため図解してありません。		
3	ハードディスク HD-P06	ハードディスクの容量を大きくし、機能を拡張できます。
4	i-Option LK-106	特殊フォントの一つである、バーコードフォントを追加できます。オプションのハードディスクを装着している場合に利用できます。
5	i-Option LK-107	特殊フォントの一つである、ユニコードフォントを追加できます。オプションのハードディスクを装着している場合に利用できます。
6	i-Option LK-108	特殊フォントの一つである、OCR フォントを追加できます。オプションのハードディスクを装着している場合に利用できます。
7	i-Option LK-111	拡張機能の一つである、ThinPrint 機能が使えます。
8	FAX キット FK-512	本機をファクス機として使えます。
9	取付けキット MK-P04	FAX キット FK-512 を設置する場合に装着します。
10	ネットワークカード NC-P03	無線ネットワーク環境で本機を使用できます。
11	取付けキット MK-P07	ネットワークカードを取付ける場合に必要です。



i-Option のライセンスの登録方法について詳しくは、[ユーザーズガイド 拡張機能編] の 2 章「ライセンスキットを登録する」をごらんください。

前面（オプション装着時）



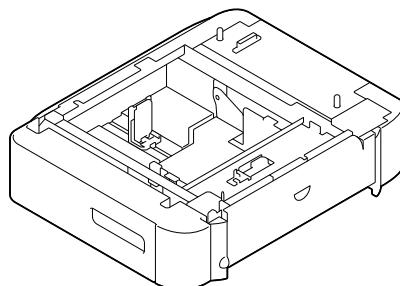
No.	名称
1	給紙ユニット PF-P14（トレイ2）

3.3 オプションの取付け

3.3.1 紙給ユニット（トレイ2）の取付け

紙給ユニットの構成

紙給ユニット（500枚給紙トレイ付き）

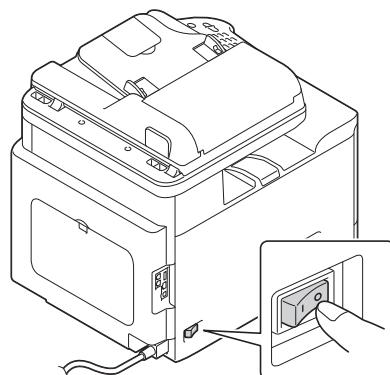


紙給ユニットの取付けかた

△ 注意

- プリンターには消耗品が取り付けられているため、プリンターを動かすときは、トナーがこぼれないようプリンターを水平にして運んでください。

- 1 プリンターの電源を切り、すべてのケーブルを取り外します。

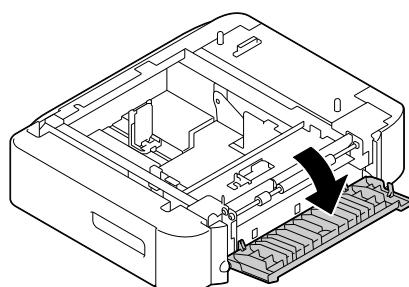


- 2 紙給ユニットを用意します。

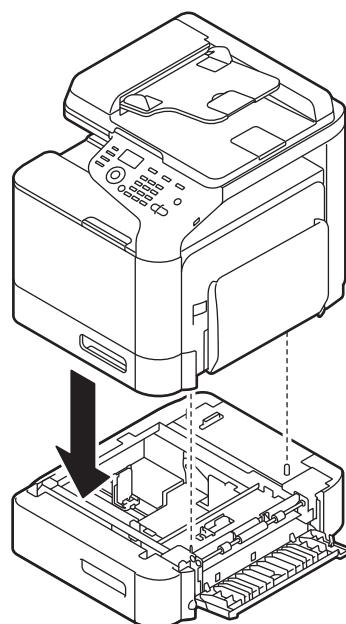
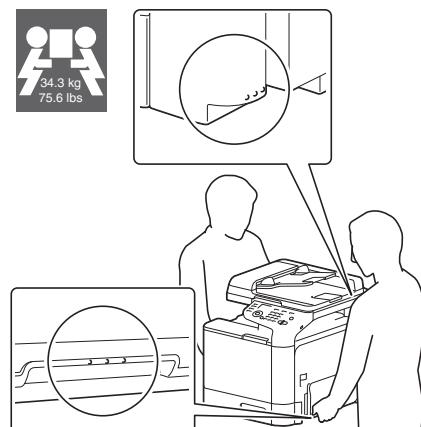
→ 紙給ユニットは必ず平らな場所に置いてください。

- 3 紙給ユニットの右ドアを開きます。

→ 必ず紙給ユニットの右ドアを開いてからプリンターをセットしてください。



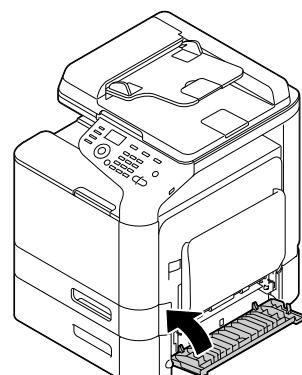
- 4 プリンターを 2 人で持ち、給紙ユニットと位置決めピンをプリンターの底の受け穴にあわせて正しくセットします。



重要

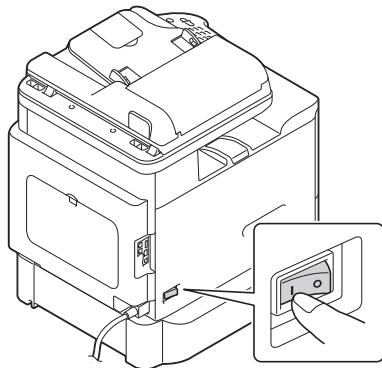
本プリンターは消耗品を含めて約 34.3 kg の重量があります。プリンターを持ち上げる場合は、必ず 2 人で行ってください。

- 5 給紙ユニットの右ドアを閉じます。



- 6 インターフェースケーブルを接続します。

- 7 電源ケーブルを接続し、プリンターの電源を入れます。



- 8 メイン画面の [レポート / ステータス] - [レポート] - [設定情報リスト] で設定情報リストページを印刷して、給紙ユニットが装着済みか確認します。
- 9 装着した給紙ユニットがプリンタードライバーで正しく認識されていることを確認します。
→ 詳しくは、[ユーザーズガイド プリント機能編] をご覧ください。

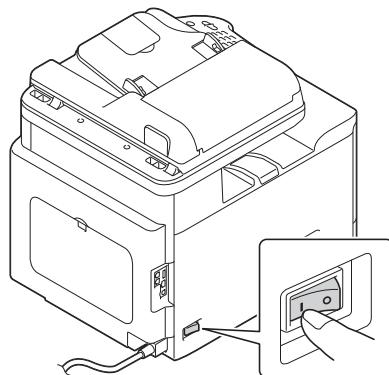
4

電源を ON/OFF する

4 電源を ON/OFF する

4.1 電源スイッチを ON/OFF する

- 1 電源ケーブルを本機に接続します。
- 2 電源ケーブルをコンセントに接続します。
- 3 主電源を ON にするときは、電源スイッチの | を押します。



起動中を表す画面が表示されます。

メイン画面が表示されたら、本機をお使いいただけます。

- 4 主電源を OFF にするときは、電源スイッチの ○ を押します。

重要

本機で印刷中に電源スイッチを OFF にしたり、電源キーを押さないでください。紙づまりの原因となります。

本機の動作中に電源スイッチを OFF にしたり、電源キーを押したりすると、読み込み中のデータや通信中のデータ、待機中のジョブは削除されます。

本機を再起動するときは、電源スイッチを OFF にして、10 秒以上経過してから ON にしてください。間隔をあけないと、正常に機能しないことがあります。

4.2 節電モードに切換える

スキャン / スリープやコピー / 電源を長押しすることで、本機を節電モードに切換えることができます。

それぞれのキーを長押したときの、本機の節電状態は次のとおりです。

キー	本機の状態	スタートランプの状態	印刷 / ファクス受信	説明
スキャン / スリープ	スリープ	点滅：青色	可能	メッセージウィンドウのバックライトを消し、消費電力を抑えます。 ファクスやプリントジョブを受信すると、スリープ状態を継続したまま印刷します。 操作パネルを操作すると、通常モードに復帰します。
	ディープスリープ	点滅：青色	可能	スリープ状態よりもさらに消費電力を抑制した状態です。 メッセージウィンドウの表示を完全に消します。 ファクスやプリントジョブを受信すると、スリープ状態に移行して印刷を行い、その後ディープスリープ状態に戻ります。 通常モードへ復帰するまでの時間は、スリープ状態から復帰するよりも長くなります。 操作パネルを操作すると、通常モードに復帰します。
コピー / 電源	ErP オートパワー OFF	点滅：オレンジ色	不可能	ディープスリープよりも高い節電効果を得られ、主電源を OFF にしたときに近い状態となります。 ErP オートパワー OFF 状態から本機を通常モードに復帰させるには、もう一度コピー / 電源を押します。



参考

出荷時の設定でお使いの場合、本機をスリープ状態に切換えると、スリープ状態よりもさらに消費電力を抑制した状態（ディープスリープ状態）へ自動的に移行します。

ただし、以下の条件を満たしている場合、ディープスリープ状態への移行はできません。

- オプションの i-Option LK-111 を導入し、ThinPrint 機能を設定している場合
- オプションの認証装置を接続している場合
- オプションの FAX キット、取付けキットを装着し、次の機能を設定している場合
 [設定メニュー] - [管理者設定] - [ファクス設定] - [機能設定] - [機能 ON/OFF 設定] - [ナンバーディスプレイ機能] を [ON] に設定している
 [設定メニュー] - [管理者設定] - [ファクス設定] - [回線パラメーター設定] - [TEL/FAX 自動切換え] を [ON] に設定している
 [設定メニュー] - [管理者設定] - [ファクス設定] - [回線パラメーター設定] - [外部電話切離し] を [ON] に設定している
 [設定メニュー] - [管理者設定] - [ファクス設定] - [回線パラメーター設定] - [着信回数設定] を [0] に設定している



関連設定（管理者向け）

本機がスリープ状態のときに、スリープ状態よりもさらに消費電力を抑制した状態（ディープスリープ状態）への移行を行うかどうかを選べます。

設定するには：[設定メニュー] - [管理者設定] - [環境設定] - [電源 / パワーセーブ設定] - [スリープ中の消費電力]（初期値：[抑制する]）

5

原稿をセットする

5 原稿をセットする

5.1 ADFにセットする

ADFにセットできる原稿

項目	仕様
原稿種類	普通紙 (50 g/m ² ~ 110 g/m ²)
最大原稿サイズ	A4 またはリーガル ファックスのみ : 216 mm × 500 mm
原稿積載量	最大 50 枚 (80 g/m ²)

以下のような原稿を ADF にセットしないでください。原稿つまりや原稿破損の原因となります。

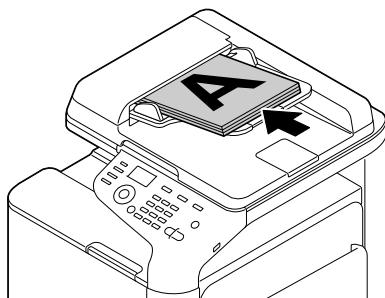
- しわ、折れ、カール、破れなどのひどい原稿
- OHP フィルム、第 2 原図などの透明度の高い原稿
- カーボン紙などの表面がコーティング処理された原稿
- 坪量 50 g/m² 未満、110 g/m² を超える原稿
- クリップ、ステープルなどでとじられた原稿
- 冊子など製本されている原稿
- のりなどで貼り合わせてある原稿
- 切欠きや切抜きのある原稿
- ラベル用紙
- オフセットマスター
- 写真印画紙
- 光沢塗工紙等の光沢原稿

ADFへのセットのしかた

ADFでは、複数枚の原稿を上から順に1枚ずつ送り出して、自動的に読み込みます。また、両面の原稿も自動的に読み込みます。

大量の原稿を読み込むときはADFを使うと便利です。

- 1 原稿の1ページ目を一番上にし、読みみたい面を上に向けて原稿給紙トレイにセットします。



→ 原稿の天部（上側）が左側になるようにセットしてください。別の向きでセットしたときは、必ず原稿のセット方向を指定してください。

重要

原稿給紙トレイに1度にセットする原稿は50枚以内とし、なおかつ▼マークを超えてセットしないでください。原稿つまりや原稿の破損、ADFの故障の原因となります。ただし、原稿が50枚を超える場合でも、分割して読みませることができます。

- 2 セットした原稿に合わせて、ガイド板をスライドします。

5.2 原稿ガラスにセットする

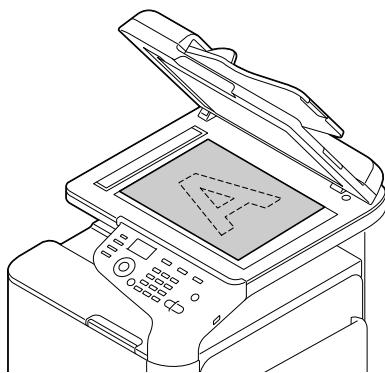
原稿ガラスにセットできる原稿

項目	仕様
原稿種類	シート、本（見開き）、カード、立体物
最大原稿サイズ	A4
原稿積載量	最大 3 kg

原稿ガラスへのセットのしかた

原稿ガラスでは、本やカードなど ADF にセットできない原稿を読み込むことができます。

- 1 ADF を開きます。
- 2 読込みたい面を下向きにして、原稿を原稿ガラスにセットします。



- 原稿の天部（上側）を左側にし、原稿スケールの左奥側の▲マークに合わせてセットしてください。別の向きでセットしたときは、必ず原稿のセット方向を指定してください。
- OHP フィルム、トレーシングペーパーなどの透明度の高い原稿をセットしたときは、原稿と同じサイズの白紙を原稿の上に重ねると、きれいに読み込むことができます。

重要

3 kg を超える重い原稿を載せないでください。また、本などの見開き原稿をセットしたときに、強い力で上から押さえつけないようにしてください。故障の原因となります。

- 3 ADF を閉じます。

重要

厚い本や立体物をセットしたときは、ADF を閉じずに読み込んでください。その場合、光が漏れることがありますので、原稿ガラスを直視しないようにご注意ください。ただし、漏れ出る光はレーザー光線ではありませんので、レーザーの危険にさらされることはありません。

6

用紙をセットする

6 用紙をセットする

6.1 用紙について

6.1.1 対応する用紙の種類を確認する

用紙種類	用紙坪量	用紙容量
普通紙 再生紙 両面不可紙 *1	60 g/m ² ~ 90 g/m ²	手差しトレイ：100 枚 トレイ 1：250 枚 給紙ユニット（トレイ 2）：500 枚
厚紙 1	91 g/m ² ~ 150 g/m ²	手差しトレイ：20 枚 トレイ 1：20 枚
厚紙 2	151 g/m ² ~ 210 g/m ²	手差しトレイ：20 枚 トレイ 1：20 枚
光沢紙 1	100 g/m ² ~ 128 g/m ²	手差しトレイ：20 枚 トレイ 1：20 枚
光沢紙 2	129 g/m ² ~ 158 g/m ²	手差しトレイ：20 枚 トレイ 1：20 枚
はがき	—	手差しトレイ：20 枚 トレイ 1：20 枚
封筒	—	手差しトレイ：10 枚
ラベル紙	—	手差しトレイ：20 枚 トレイ 1：20 枚
レターヘッド紙 *2	—	手差しトレイ：20 枚 トレイ 1：20 枚

*1 両面に印刷したくない用紙（すでに 1 面目に印刷がされている用紙など）。

*2 あらかじめ社名や定型文などが印刷された用紙。

重要

普通紙以外の用紙を専用紙と呼びます。給紙トレイに専用紙をセットした場合、用紙の種類を正しく設定してください。正しく設定しないと、紙づまりや画像不良の原因となります。



参考

本機の [レターヘッド両面印刷] で、レターヘッド紙への両面印刷を許可するかどうかを設定できます（初期値：[禁止]）。レターヘッド紙への両面印刷を許可する場合、用紙種類が普通紙のレターヘッド紙を使用してください。

6.1.2 対応する用紙サイズを確認する

給紙口	通紙可能サイズ
手差しトレイ	A4、A5、A6、B5 (JIS)、B6 リーガル (8-1/2 × 14)、レター (8-1/2 × 11)、SP Folio (8-1/2 × 12-11/16)、エグゼクティブ (7-1/4 × 10-1/2)、Invoice (5-1/2 × 8-1/2) Foolscap (8 × 13)、8-1/8 × 13-1/4、Folio (8-1/4 × 13)、G. リーガル (8-1/2 × 13)、8-1/2 × 13-1/2、16K、Kai 16、Kai 32 はがき (100 mm × 148 mm)、往復はがき (148 mm × 200 mm) Photo Size 10 × 15 封筒 #10、洋形 6 号、封筒 DL、洋形 2 号、長形 3 号、長形 4 号 B5 (ISO)、UK Quarto (8 × 10)、G. レター (8 × 10-1/2) 幅 : 92.0 mm ~ 215.9 mm、長さ : 148.0 mm ~ 355.6 mm
トレイ 1	A4、A5、A6、B5 (JIS)、B6 レター (8-1/2 × 11)、エグゼクティブ (7-1/4 × 10-1/2)、Invoice (5-1/2 × 8-1/2) G. リーガル (8-1/2 × 13) 16K、Kai 16、Kai 32、はがき (100 mm × 148 mm)、往復はがき (148 mm × 200 mm) Photo Size 10 × 15 UK Quarto (8 × 10)、G. レター (8 × 10-1/2) 幅 : 92.0 mm ~ 215.9 mm、長さ : 148.0 mm ~ 297.0 mm
給紙ユニット (トレイ 2)	A4、B5 (JIS) リーガル (8-1/2 × 14)、レター (8-1/2 × 11)、エグゼクティブ (7-1/4 × 10-1/2)、Folio (8-1/4 × 13)
自動両面ユニット	A4、B5 (JIS) リーガル (8-1/2 × 14)、レター (8-1/2 × 11)、SP Folio (8-1/2 × 12-11/16)、エグゼクティブ (7-1/4 × 10-1/2) Foolscap (8 × 13)、8-1/8 × 13-1/4、Folio (8-1/4 × 13)、G. リーガル (8-1/2 × 13)、8-1/2 × 13-1/2、16K G. レター (8 × 10-1/2)、UK Quarto (8 × 10)、Kai 16 幅 : 182 mm ~ 215.9 mm、長さ : 254 mm ~ 355.6 mm



参考

- すべての用紙サイズで、用紙の端から 4.2 mm を除く領域が、印刷可能領域になります。アプリケーションでページサイズのユーザー設定を行うときは、最適な結果が得られるように印刷可能領域内におさまるサイズを設定してください。
- 封筒では、表面（宛先面）への印刷のみが可能です。また、（表面の）封の重なる部分への印刷結果は保証されません。保証されない領域の大きさは、封筒の種類によって異なります。
- ページ余白の設定はお使いのアプリケーションによって決まります。用紙サイズや余白を既定値から選択すると、印刷できない領域が生じる場合があります。最適な結果を得るためにには、不定形サイズ設定で本機の印刷可能領域内におさまる設定を行ってください。
- 不定形サイズは上の表の数値の範囲でプリンタードライバーから設定してください。
- トレイ 1 で不定形サイズ用紙を使用する場合、幅が 210 mm を超え、長さが 279 mm を超える用紙は、トレイの構造上、用紙後端がたわんだ状態でセットされます。（最大長さ 297 mm）これらの不定形サイズ用紙をご利用になる場合は、手差しトレイを使用するか、トレイ 1 で 100 枚以内の枚数で使用してください。
- Mac OS X をお使いの場合、両面印刷可能な手差しトレイの最大サイズは、幅が 216 mm、長さが 355 mm となります。

6.1.3 使用上のご注意

使用できない用紙

以下のような用紙はセットしないでください。印刷品質の低下や、紙づまり、故障の原因になります。

- 熱転写プリンターやインクジェットプリンターで印刷された用紙
- 折り目、反り、しわ、破れのある用紙
- 開封後長期間経過した用紙
- 吸湿した用紙、バインダー用の穴が開いている用紙、ミシン目のある用紙
- 表面が滑らかすぎる用紙、表面が粗すぎる用紙、表面が一様でない用紙
- カーボン紙、感熱紙、感圧紙、アイロンプリント紙のような表面が加工された用紙
- 箔押し、エンボスなどの加工が施されている用紙
- 形が不規則な用紙（長方形でない用紙）
- のり、ステープル、クリップなどでとじられている用紙
- ラベルが貼られている用紙
- リボンやフック、ボタンなどの付いている用紙
- 表と裏で紙質（粗さ）が異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙
- 静電気がたまっている用紙
- 酸性のもの
- その他対応していない用紙

用紙の保管のしかた

用紙を保管するときは、以下の点にご注意ください。

- 用紙をセットするまで、包装紙に入れたままにして平らで水平な場所に置いてください。包装紙に入れずに長期間放置した用紙は、紙づまりの原因になります。
- いったん包装紙から取り出した用紙についても、使用しない場合は元の包装紙に入れて、水平な冷暗所に保管してください。
- 用紙を以下のようないくつかの場所・環境に置かないでください。
 - 湿気が多い場所
 - 直射日光があたる場所
 - 高温の場所（35 °C）以上の場所
 - ほこりの多い場所
- 他のものに立てかけたり、垂直に置かないでください。



参考

大量の用紙や特殊用紙を購入する場合は、事前に試し印刷をして印刷品質を確認してください。

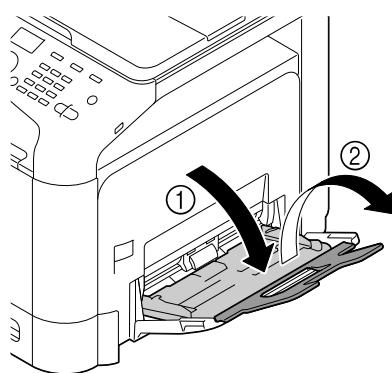
6.2 手差しトレイにセットする

手差しトレイへのセットのしかた

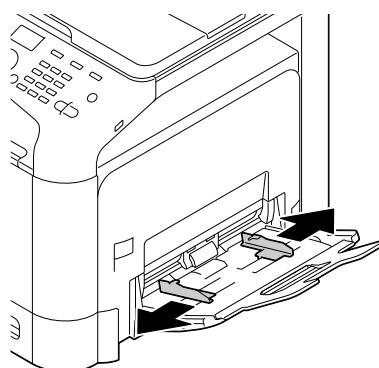
他の給紙トレイにセットされていないサイズの用紙に印刷したいときに、手差しトレイを使います。

手差しトレイを使う場合は、用紙のセットと、用紙種類の設定が必要です。

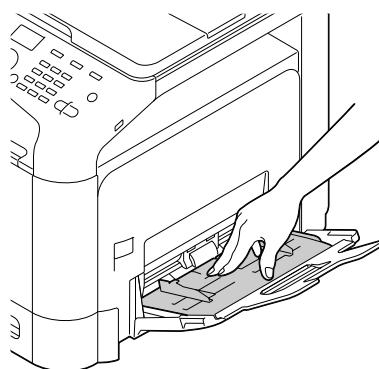
- 1 手差しトレイを開きます。



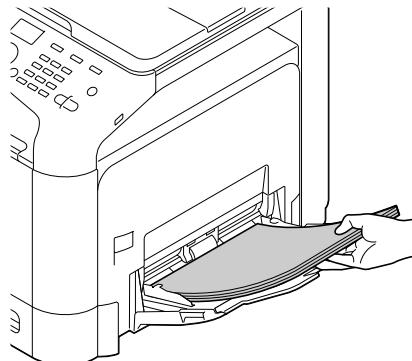
- 2 用紙ガイドを広げます。



- 3 押し上げ板の中央付近を左右のロック爪（白色）がロックするまで押し下げます。



- 4 印刷したい面を下向きにし、用紙の先端を奥まで差込んでセットします。
 - セットできる用紙のサイズについて詳しくは、6-2 ページをごらんください。
 - はがきのセット方法について詳しくは、6-6 ページをごらんください。
 - 封筒のセット方法について詳しくは、6-7 ページをごらんください。
 - レターヘッド紙をセットするときは、社名や定型文などが印刷された面を下向きにしてセットしてください。
 - 本機の【レターヘッド両面印刷】で、レターヘッド紙への両面印刷を許可する場合、レターヘッド紙をセットするときは、社名や定型文のある面を上向きにしてセットしてください。



重要

用紙は上限を示すガイドを超えないようにセットしてください。

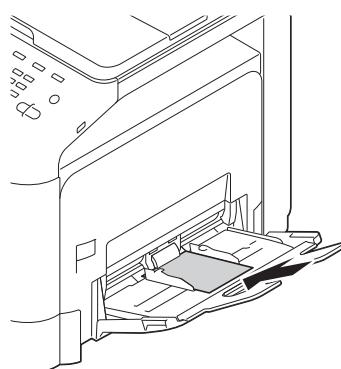
用紙がカールしている場合は、伸ばしてからセットしてください。

- 5 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせます。
- 6 操作パネルから用紙の種類とサイズの設定を変更します。また、不定形サイズの用紙をセットした場合は、用紙サイズも指定します。
 - 設定するには：[設定メニュー] - [用紙設定] - [手差し]

はがきをセットする

はがきは、20 枚までセットできます。

- 1 印刷したい面を下向きにし、図のようにセットします。



- 2 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせます。

- 3 操作パネルから用紙の種類とサイズの設定を変更します。

→ 設定するには：[設定メニュー] - [用紙設定] - [手差し]

参照

コンピューター上のデータをはがきに印刷するときは、プリンタードライバーの【基本設定】タブで設定します。詳しくは、【ユーザーズガイド プリント機能編】をごらんください。

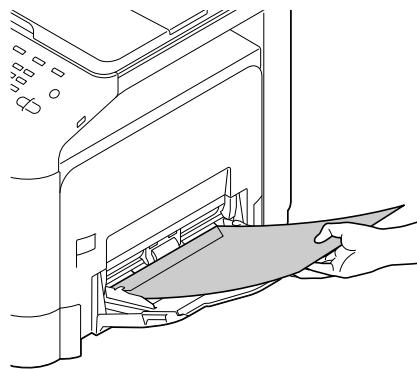
封筒をセットする

封筒は、10枚までセットできます。

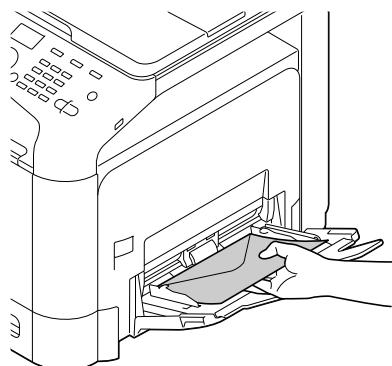
重要

セットする前に、封筒内部の空気を押し出し、封筒の折り目をしっかりと押さえてください。空気が残っていると折り目がしっかりと抑えられないと、封筒にしわができるたり、紙づまりの原因となります。

- 1 封印部を上側にし、図のようにセットします。



→ フタが封筒の長辺にある場合（洋形2号、洋形6号、封筒DL）はフタを本機側にしてセットしてください。

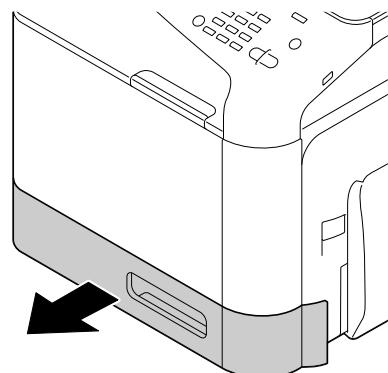


- 2 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせます。
- 3 操作パネルから用紙の種類とサイズの設定を変更します。

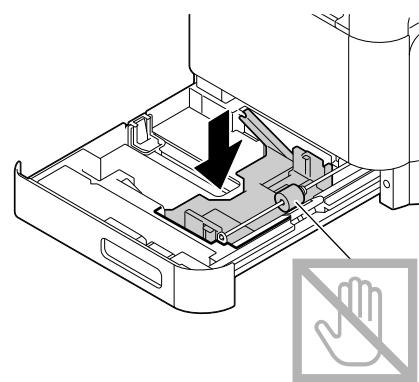
→ 設定するには：[設定メニュー] - [用紙設定] - [手差し]

6.3 トレイ 1 にセットする

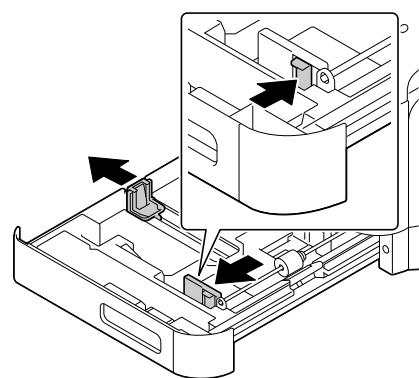
- 1 トレイ 1 を引出します。



- 2 押し上げ板をロックするまで押し下げます。

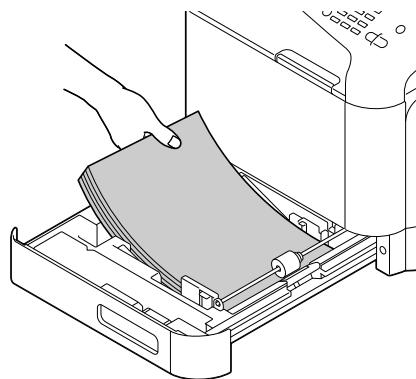


- 3 用紙ガイドを広げます。



4 印刷したい面を上向きにして用紙をセットします。

- セットできる用紙のサイズについて詳しくは、6-2 ページをごらんください。
- はがき、往復はがきは、短辺（長さの短い方）をトレイの右側へ向けてセットします。
- レターヘッド紙をセットするときは、社名や定型文などが印刷された面を上向きにしてセットしてください。
- 本機の【レターヘッド両面印刷】で、レターヘッド紙への両面印刷を許可する場合、レターヘッド紙をセットするときは、社名や定型文のある面を下向きにしてセットしてください。

**重要**

用紙は ▼マークを超えないようにセットしてください。
用紙がカールしている場合は、伸ばしてからセットしてください。

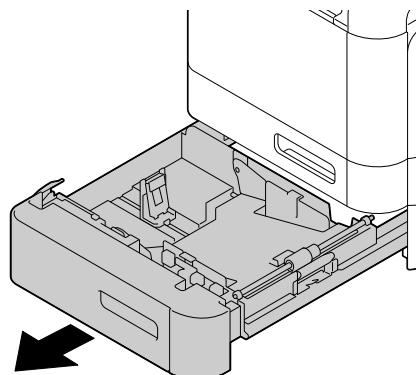
5 用紙サイズに用紙ガイドを合わせます。**6 トレイ 1 を閉じます。****7 操作パネルから用紙の種類とサイズの設定を変更します。**

- 設定するには：[設定メニュー] - [用紙設定] - [トレイ 1]

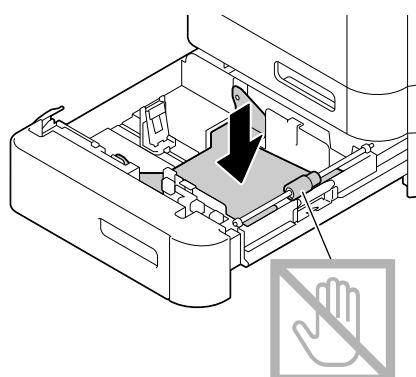
6.4 トレイ 2 にセットする

- ✓ トレイ 2 は、オプションの給紙ユニットを装着している場合に利用できます。

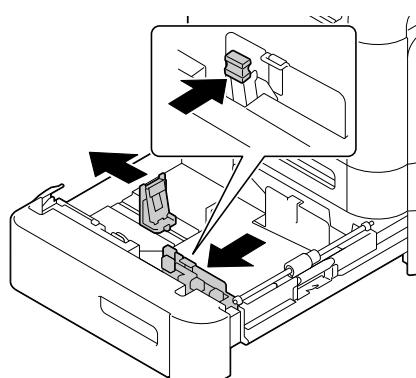
1 トレイ 2 を引出します。



2 押し上げ板をロックするまで押し下げます。

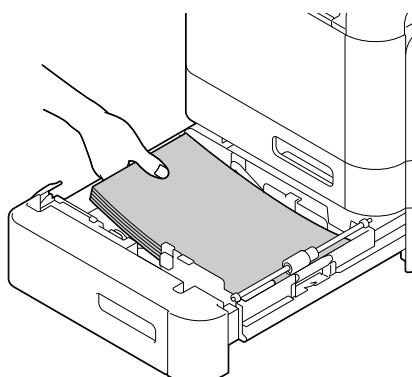


3 用紙ガイドを広げます。



- 4 印刷したい面を上向きにして用紙をセットします。

→ セットできる用紙のサイズについて詳しくは、6-2 ページをごらんください。



重要

用紙は ▼ マークを超えないようにセットしてください。

用紙がカールしている場合は、伸ばしてからセットしてください。

- 5 用紙サイズに用紙ガイドを合わせます。

- 6 トレイ 2 を閉じます。

- 7 必要に応じて、操作パネルから用紙の種類を変更します。

→ 設定するには：[設定メニュー] - [用紙設定] - [トレイ 2]

→ 用紙のサイズは自動で設定されます。

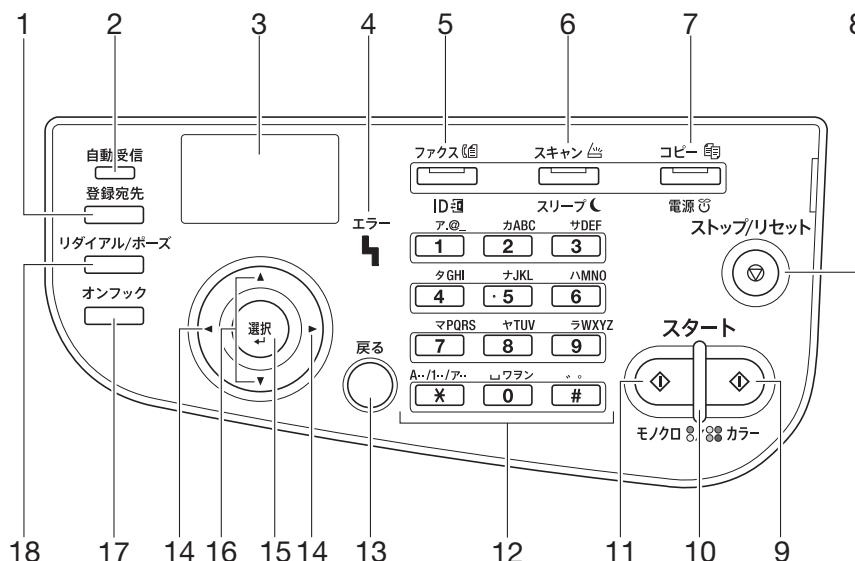
7

操作パネルについて

7 操作パネルについて

7.1 操作パネルのキーの名前とはたらき

本機上部にある操作パネルでは、直接本機の操作を行うことができます。また、メッセージウィンドウには本機の状態や操作が必要であることを示すメッセージなどが表示されます。



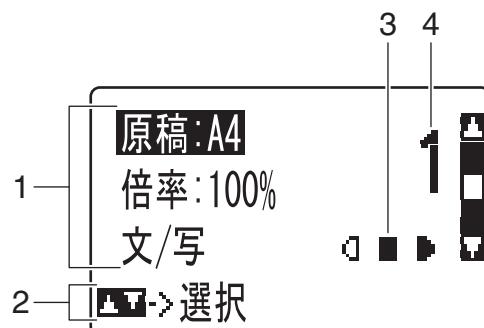
No.	名前	説明
1	登録宛先	登録宛先（常用、短縮宛先、グループ宛先、プログラム宛先）を呼び出します。
2	自動受信ランプ	ファクスの受信設定が自動受信に設定されているときに点灯します。
3	メッセージウィンドウ	設定メニュー項目やメッセージが表示されます。
4	エラーランプ	エラー発生時に点灯します。また、サービスコール発生時に点滅します。
5	ファクス / ID	<ul style="list-style-type: none"> ファクスモードに切換えます。ファクスモード時は、緑色に点灯します。 ユーザー認証を導入している場合、長押しをするとログイン／ログアウトします。詳しくは、8-2ページをごらんください。
6	スキャン / スリープ	<ul style="list-style-type: none"> スキャンモードに切換えます。スキャンモード時は、緑色に点灯します。 長押しをするとスリープ状態に切換えます。詳しくは、4-3ページをごらんください。
7	コピー / 電源	<ul style="list-style-type: none"> コピーモードに切換えます。コピーモード時は、緑色に点灯します。 長押しをするとErPオートパワーOFF状態に切換えます。詳しくは、4-3ページをごらんください。
8	ストップ / リセット	変更した設定を取消したり、機能を停止したりします。
9	スタート (カラー)	カラーコピー、カラースキャン、ファクス送信を開始します。
10	スタートランプ	本機の状態をランプの色と点滅、点灯で表示します。 <ul style="list-style-type: none"> 青色に点灯：本機が動作を開始できる状態 青色に点滅：節電状態ですが、ファクス受信やプリントジョブを印刷できる状態 オレンジ色に点滅：節電状態のため、動作を開始できない状態 オレンジ色に点灯：本機が動作を開始できない状態
11	スタート (モノクロ)	モノクロコピー、モノクロスキャン、ファクス送信を開始します。

No.	名前	説明
12	テンキー	部数を入力します。また、ファクス番号、メールアドレス、名前などを入力します。 文字入力のしかたについて詳しくは、7-6 ページをごらんください。
13	戻る	<ul style="list-style-type: none"> 入力した文字や数値を取消します。 ひとつ前の画面に戻ります。 表示されている設定を取消します。
14	◀/▶	カーソルを左右に移動します。
15	選択	選択されているメニュー項目を決定します。
16	▲/▼	カーソルを上下に移動します。
17	オンフック	受話器をとった状態にします。もう一度キーを押すと受話器を置いた状態に戻ります。
18	リダイアル / ポーズ	<ul style="list-style-type: none"> 最後に宛先を直接入力で送信したファクス番号を表示します。 送信するファクス番号にポーズを入れます。

7.2 画面の構成

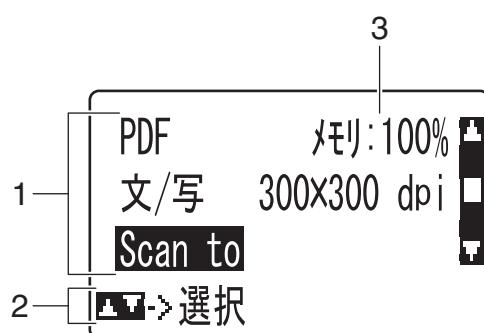
7.2.1 メイン画面について

コピーモード



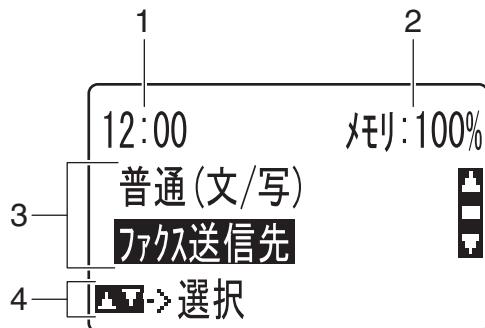
No.	表示	詳細
1	コピー設定	現在の設定の確認や、各種設定の変更を行います。詳しくは、[ユーザーズガイド コピー機能編]をごらんください。
2	ステータス	使用状況に応じてメッセージが表示されます。
3	コピー濃度	コピー濃度を表示します。
4	コピー枚数	コピー枚数を表示します。

スキャンモード



No.	表示	詳細
1	スキャン設定	現在の設定の確認や、各種設定の変更を行います。詳しくは、[ユーザーズガイド スキャン機能編]をごらんください。
2	ステータス	使用状況に応じてメッセージが表示されます。
3	使用可能メモリー	使用可能なメモリー容量をパーセント（%）で表示します。

ファクスモード



No.	表示	詳細
1	時刻	現在の時刻が表示されます。 時刻の設定は、[設定メニュー] - [管理者設定] - [環境設定] - [日付 / 時刻設定] で行います。
2	使用可能メモリー	使用可能なメモリー容量をパーセント（%）で表示します。
3	ファクス設定	現在の設定の確認や、各種設定の変更を行います。詳しくは、[ユーザーズガイド ファクス機能編] をごらんください。
4	ステータス	使用状況に応じてメッセージが表示されます。

7.2.2 ヘルプ画面について

紙づまりなどのエラーが発生した時に▶を押すと、エラーを処理するためのヘルプ画面が表示されます。

7.3 文字入力のしかた

テンキーを使って、数字、文字、シンボルを入力します。

入力モードを変更する

操作パネルの * を押すごとに、入力モードがアルファベット、数字、カタカナの順に切換わります。

表示	説明
[A…]	アルファベット入力モード
[1…]	数字入力モード
[ア…]	カタカナ入力モード

入力できる文字

入力できる文字は入力モードによって異なります。それぞれの入力モードで入力できる文字は以下の通りです。

テンキー	[1…] 数字入力モード	[A…] アルファベット入力モード	[ア…] カタカナ入力モード
1	1	., ?!"1-()@/:_	アイウエオアイウエオ
2	2	ABC2abc	カキクケコ
3	3	DEF3def	サシスセソ
4	4	GHI4ghi	タチツテト
5	5	JKL5jkl	ナニヌネノ
6	6	MNO6mno	ハヒフヘホ
7	7	PQRS7pqrs	マミムメモ
8	8	TUV8tuv	ヤユヨヤユヨ
9	9	WXYZ9wxyz	ラリルレロ
0	0	(space)0	ワヲン（スペース）
#	#	+&/*=!=?()%[]^`'` {}\$, :	、。



参考

- ファックス番号入力画面では * を押すと、* が表示されます。
- 入力した文字をすべて削除するには、戻るを長押しします。
- 入力した文字の 1 部を削除するには、◀または▶を押してカーソルを削除したい文字に移動させ、戻るを押します。
- 続けて同じキーを使って入力する場合は、最初の文字を入力した後、▶を押してから次の文字を入力します。
- スペースを入力する場合は、カタカナ入力モードでは 0 を 4 回、アルファベット入力モードでは 0 を 1 回押します。
- 濁点または半濁点はカタカナ入力モードで # を押します。

7.4 レポート／ステータスメニューについて

各モードのメイン画面で ▲/▼ を押して、[レポート / ステータス] を選び、選択を押すと、レポート／ステータスメニューが表示されます。

このメニューでは、本機で実行した印刷の合計枚数やファクスの送受信結果を確認したり、各種レポートを印刷したりできます。

設定	説明
[カウンタ]	本機で印刷したページ数の累計を機能別やカラー別などで集計した情報を確認できます。 詳しくは、[ユーザーズガイド メンテナンス／トラブルシューティング] の 5 章「カウンターを確認する」をごらんください。
[消耗品残量]	各種消耗品の状態（消費量レベル）を確認できます。 詳しくは、[ユーザーズガイド メンテナンス／トラブルシューティング] の 2 章「消耗品の確認／交換をする」をごらんください。
[通信結果]	ファクスの送受信結果を確認できます（最大 300 件）。
[レポート]	各種レポートを印刷します。印刷したいレポートを選び、スタートを押すと印刷が開始されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ [設定情報リスト]：本機の設定内容を記載したリストを印刷します。 ・ [PS フォントリスト]：本機に内蔵されている PS フォントのリストを印刷します。 ・ [PCL フォントリスト]：本機に内蔵されている PCL フォントのリストを印刷します。 ・ [ディレクトリーリスト]：ハードディスク のディレクトリーの一覧を印刷します。

8

ログイン画面について

8 ログイン画面について

本機でユーザー認証を導入している場合は、ログイン画面を表示します。

- オプションの認証装置を装着している場合は、認証装置にICカード／NFC対応モバイル端末をかざします。認証に成功すると、本機にログインします。
- ログイン画面で【パブリックログイン】を選び、選択を押すか、またはファクス /ID を長押しすると、パブリックユーザーとして本機にログインします。



参考

- ユーザー認証を導入するには、オプションのハードディスクが必要です。
- ICカードによるユーザー認証を導入するには、オプションのハードディスクと認証装置 AU-201/AU-201Sに加えて、サービスエンジニアによる設定が必要です。詳しくは、サービス実施店にお問い合わせください。
- NFC 対応モバイル端末によるユーザー認証を導入するには、オプションのハードディスクと認証装置 AU-201Sに加えて、サービスエンジニアによる設定が必要です。詳しくは、サービス実施店にお問い合わせください。
- ログイン中にメイン画面でファクス /ID を長押しするとログアウトできます。
- ログイン中に本機を操作しない時間がしばらく続くと、自動的にログアウトします。



参照

ユーザー認証の設定方法について詳しくは、[ユーザーズガイド 応用機能編] の2章「本機の使用環境を設定する」をごらんください。

ICカード認証について詳しくは、[ユーザーズガイド 応用機能編] の6章「認証装置（ICカード認証タイプ）を使う」をごらんください。

オプションの認証装置を装着している場合は、認証 & プリント機能を利用できます。認証 & プリント機能について詳しくは、[ユーザーズガイド プリント機能編] の2章「Windows 環境で印刷する」または3章「Mac OS 環境で印刷する」をごらんください。

9

仕様

9 仕様

9.1 本体の仕様を確認する

項目	説明	
名称	bizhub C3110	
形式	フラットベッド・自動両面原稿送り装置・プリンタ一体卓上型	
カラー対応	フルカラー	
読み取り解像度	600 dpi × 300 dpi、600 dpi × 600 dpi（ハードディスク装着時）	
書き込み解像度	コピー時： 600 dpi × 600 dpi プリント時： 600 dpi × 600 dpi（標準モード） 1200 dpi × 1200 dpi（高画質モード）	
階調	256 階調	
メモリー容量	1 GB	
HDD 容量	320 GB	
複写原稿	シート、ブック、立体物（重さ最大 3kg まで）	
最大原稿サイズ	A4 またはリーガル（ADF のみ）	
印刷サイズ	用紙サイズ	本体： 幅：92 mm ~ 215.9 mm、長さ：148 mm ~ 297mm 手差しトレイ： 幅：92 mm ~ 215.9 mm、長さ：148 mm ~ 355.6 mm 幅が 210 mm を超える場合は長さ 279.4 mm まで対応
	画像欠け幅	先端／後端：4.2 mm 以内、左／右：4.2 mm 以内
ウォームアップタイム (23 °C、定格電圧時)	電源スイッチを ON にして、印刷可能な状態になるまでの時間 100V : 36 秒以下	
ファーストコピータイム	フルカラー：15.0 秒以下、モノクロ：13.0 秒以下（標準） フルカラー：14.0 秒以下、モノクロ：10.0 秒以下（最速）	
連続複写速度	31 枚／分（A4、普通紙）、32.5 枚／分（レター（8-1/2 インチ × 11 インチ）、普通紙）	
給紙方式／給紙量	給紙トレイ 1 段（ユニバーサルトレイ 250 枚） 手差しトレイ 100 枚	
対応用紙坪量	本体：60 g/m ² ~ 210 g/m ² 手差しトレイ：60 g/m ² ~ 210 g/m ²	
連続複写枚数	1 ~ 99 枚	
両面コピー	用紙サイズ	幅：182 mm ~ 215.9 mm、長さ：254 mm ~ 355.6 mm
	対応用紙坪量	60 g/m ² ~ 210 g/m ²
排紙容量	150 枚（普通紙）、10 枚（特殊紙）	
電源	AC100V、9.8A、50-60Hz	
最大消費電力	100 V : 1000 W	
大きさ（幅 × 奥行 × 高さ）	446.5 mm × 544 mm × 500 mm（本体 + ADF（一部突起除く））	
機械占有寸法（幅 × 奥行 × 高さ）	675.5 mm × 886 mm × 730 mm（給紙ユニットを引き出し、手差しトレイと ADF を開いた状態（排紙トレイ飛出し除く））	
質量	約 34.3 kg（消耗品を含む）	

ファクス機能仕様

項目	仕様
伝送規格	スーパー G3
適用回線	加入電話回線（ファクス通信網を含む） PBX 回線
通信解像度	超高精細： 600 dpi × 600 dpi 高精細： 16 dot/mm × 15.4 line/mm、400 dpi × 400 dpi 精細： 8 dot/mm × 7.7 line/mm、200 dpi × 200 dpi 普通： 8 dot/mm × 3.85 line/mm 相手機の能力に応じて、上記のいずれかの走査線密度で通信されます。
通信速度	2400/4800/7200/9600/12000/14400/16800/19200/ 21600/24000/26400/28800/31200/33600 bps
符号化方式	JBIG、MMR、MR、MH
送信原稿サイズ	最大 A4 長尺原稿：216 mm × 500 mm（ADF 使用時）
記録紙サイズ	最大リーガル
伝送時間	約 3 秒 ※A4 判 700 文字程度の当社標準原稿を、標準的画質（8 dot/mm × 3.85 line/mm）でスーパー G3 モード（ITU-T V.34 準拠 33.6 kbps 以上）、JBIG 符号により送信した場合の時間です。
短縮宛先	250 件
プログラム	50 件
グループ宛先	20 件
順次同報通信	最大 500 件（テンキーダイヤルは最大 250 件）

9.2 オプションの仕様を確認する

給紙ユニット PF-P14

項目	仕様
型番	PF-P14
用紙種類	普通紙、再生紙 (60 g/m ² ~ 90 g/m ²)
用紙サイズ	A4、B5 (JIS) リーガル (8-1/2 インチ × 14 インチ)、レター (8-1/2 インチ × 11 インチ)、エグゼクティブ (7-1/4 インチ × 10-1/2 インチ)、G. リーガル (8-1/2 インチ × 13 インチ)
給紙容量	500 枚
電源	本体から供給
大きさ (幅 × 奥行 × 高さ)	447 mm × 519 mm × 116 mm
質量	約 8.0 kg

認証装置 AU-201

項目	仕様	
名称	IC カード認証装置 AU-201	
大きさ (幅 × 奥行 × 高さ)	92 mm × 64 mm × 16 mm	
質量	約 0.1 kg	
電源	USB ポートより給電	
環境条件 (動作時)	周辺温度	0 °C ~ 40 °C
	湿度	20% ~ 85% (ただし結露しないこと)
環境条件 (非動作時)	周辺温度	-20 °C ~ 50 °C
	湿度	20% ~ 85% (ただし結露しないこと)
電波法区分	誘導式読み書き通信設備	
適用カード	Felica (IDm)、SSFC、FCF、FCF (キャンバス)、MIFARE (UID)	
取得規格	VCCI クラス B	
対応コンピューター	コンピューター	PC-AT 互換機
	CPU	使用 OS の推奨動作環境に準ずる。
	メモリー (RAM)	使用 OS の推奨動作環境に準ずる。
	ハードディスクの空き容量	600 MB 以上
	ディスプレイ	800 × 600 ピクセル以上
	ネットワーク	TCP/IP プロトコル、IPX/SPX プロトコルの設定が正しく行われていること
	アプリケーション	Microsoft Internet Explorer 6.0 (SP1) 以降 Windows Vista/8 : Microsoft .NET Framework 3.5 (SP1 以降) Windows 7 には、Data Administrator の動作に必要な .NET Framework が標準搭載されています。
	インターフェース	USB 1.1 準拠
	対応 OS	対応 OS については、Readme をごらんください。

認証装置 AU-201S

項目	仕様	
名称	IC カード認証装置 AU-201S	
大きさ（幅 × 奥行 × 高さ）	98 mm × 64 mm × 13 mm	
質量	約 0.1 kg	
電源	USB ポートより給電	
環境条件（動作時）	周辺温度	0 °C ~ 40 °C
	湿度	20% ~ 85% (ただし結露しないこと)
環境条件（非動作時）	周辺温度	-20 °C ~ 50 °C
	湿度	20% ~ 85% (ただし結露しないこと)
電波法区分	誘導式読み書き通信設備	
適用カード	FeliCa (IDm)、SSFC、FCF、FCF (キャンバス)、MIFARE (UID)	
NFC リーダー	ISO 18092 (NFC) 準拠	
取得規格	VCCI クラス B	
対応コンピューター	コンピューター	PC-AT 互換機
	CPU	使用 OS の推奨動作環境に準ずる。
	メモリー (RAM)	使用 OS の推奨動作環境に準ずる。
	ハードディスクの空き容量	600 MB 以上
	ディスプレイ	800 × 600 ピクセル以上
	ネットワーク	TCP/IP プロトコル、IPX/SPX プロトコルの設定が正しく行われていること
	アプリケーション	Microsoft Internet Explorer 6.0 (SP1) 以降 Windows Vista/8 : Microsoft .NET Framework 3.5 (SP1 以降) Windows 7 には、Data Administrator の動作に必要な .NET Framework が標準搭載されています。
	インターフェース	USB 2.0 準拠
	対応 OS	対応 OS については、Readme をごらんください。

9.3 消耗品／定期交換部品の寿命の目安

項目	平均寿命の目安
イメージングユニット	約 30,000 ページ（連続印刷）
トナーカートリッジ	製品に付属のトナーカートリッジ：約 5,000 ページ（3 ページ／ジョブ） 交換用トナーカートリッジ：約 5,000 ページ（3 ページ／ジョブ）
廃トナーボトル	約 9,000 ページ（フルカラー）
2 次転写ユニット	約 100,000 ページ（3 ページ／ジョブ）
定着ユニット	約 100,000 ページ（3 ページ／ジョブ）
転写ユニット	約 100,000 ページ（3 ページ／ジョブ）
給紙ローラー	約 300,000 ページ



参考

- 上記の数値は、A4／レターサイズの用紙を使用した片面印刷時の数値です。実際の寿命は、印刷条件（印字率、用紙サイズ等）や、連続印刷（平均 4 ページのプリントジョブが消耗品には最良です）か間欠的な印刷（1 ページのプリントジョブを複数回印刷する場合）かなどの印刷方法の違い、厚紙印刷など使用する用紙種類によって異なります（短くなります）。また、周囲の気温や湿度も影響します。
- カラープリンターでは、モノクロ印刷・カラー印刷に関わらず、本体の電源オン／オフに伴う初期化動作やプリント品質保持のための自動調整動作時に、すべてのトナーが微量に消費されます。モノクロ印刷でご使用になられた場合でもカラートナーを消費し、交換が必要になります。

10

商標／ライセンスについて

10 商標／ライセンスについて

商標について

KONICA MINOLTA、KONICA MINOLTA ロゴ、Giving Shape to Ideas、PageScope、bizhub は、コニカミノルタ株式会社の登録商標または商標です。

Mozilla および Firefox は Mozilla Foundation の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7、Windows 8 および Windows 8.1 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

PowerPC は、IBM Corporation の商標です。

Citrix、MetaFrame、MetaFrameXP、XenApp™、Citrix XenServer™ および Citrix Presentation Server™ は、米 Citrix Systems, Inc. およびその他の国における登録商標または商標です。

Citrix Technology Member について

コニカミノルタ株式会社は、Citrix Technology Member です。

* Citrix Technology Member とは、Citrix 社のソリューションとの組み合わせにより、ソリューションの推進、開発を行い、お客様により優れたソリューションを提供するインダストリー・リーダーのためのプログラムです。

Apple、Safari、iPad、iPhone、iPod touch、Macintosh、Mac OS、OS X および Bonjour は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。AirPrint および AirPrint のロゴは、Apple Inc. の商標です。

Apple, Safari, iPad, iPhone, iPod touch, Macintosh, Mac OS, OS X and Bonjour are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. AirPrint and the AirPrint logo are trademarks of Apple Inc.



CUPS、CUPS ロゴは、Apple Inc. の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat および PostScript は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。

Ethernet は、Xerox Corporation の登録商標です。

PCL は、米国 Hewlett-Packard Company Limited の登録商標です。

TOYO は、東洋インキ製造株式会社の登録商標です。

DIC は、DIC 株式会社の登録商標です。

IEEE は、The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

NTT は、日本電信電話株式会社の登録商標です。

ナンバーディスプレイは、東日本電信電話株式会社 および 西日本電信電話株式会社の登録商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、Wi-Fi Direct、Wi-Fi Protected Setup、WPA および WPA2 は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。

FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。

MIFARE は、NXP Semiconductors の登録商標です。

ThinPrint は、Cortado AG のドイツ及びその他の国における商標または登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

OpenSSL Statement

OpenSSL License

Copyright ©1998-2006 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:
“This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>) ”
4. The names “OpenSSL Toolkit” and “OpenSSL Project” must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called “OpenSSL” nor may “OpenSSL” appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
“This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>) ”

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT “AS IS” AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com) . This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com) .

Original SSLeay License

Copyright ©1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com) .

The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, Ihash, DES, etc., code; not just the SSL code.

The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com) .

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed. If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
“This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com) ”
The word ‘cryptographic’ can be left out if the routines from the library being used are not cryptographic related.
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
“This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com) ”

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG “AS IS” AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

OpenSLP License

Copyright ©2000 Caldera Systems, Inc All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

Neither the name of Caldera Systems nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS “AS IS” AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE CALDERA SYSTEMS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Bonjour

Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

“License” shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

“Licensor” shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

“Legal Entity” shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, “control” means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

“You” (or “Your”) shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

“Source” form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

“Object” form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

“Work” shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

“Derivative Works” shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

“Contribution” shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, “submitted” means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as “Not a Contribution.”

“Contributor” shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License.

Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License.

Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution.

You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

- a. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
- b. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
- c. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
- d. If the Work includes a “NOTICE” text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License. You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions.

Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks.

This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty.

Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability.

In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability.

While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

NetSNMP License

Part 1: CMU/UCD copyright notice: (BSD like)

Copyright 1989, 1991, 1992 by Carnegie Mellon University Derivative Work - 1996, 1998-2000
 Copyright 1996, 1998-2000 The Regents of the University of California All Rights Reserved
 Permission to use, copy, modify and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appears in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of CMU and The Regents of the University of California not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific written permission.

CMU AND THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA DISCLAIM ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL CMU OR THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM THE LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

Part 2: Networks Associates Technology, Inc copyright notice (BSD)

Copyright ©2001-2003, Networks Associates Technology, Inc

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the name of the Networks Associates Technology, Inc nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS;

OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Part 3: Cambridge Broadband Ltd. copyright notice (BSD)

Portions of this code are copyright ©2001-2003, Cambridge Broadband Ltd.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* The name of Cambridge Broadband Ltd. may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Part 4: Sun Microsystems, Inc. copyright notice (BSD)

Copyright ©2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

Use is subject to license terms below.

This distribution may include materials developed by third parties.

Sun, Sun Microsystems, the Sun logo and Solaris are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the U.S. and other countries.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the name of the Sun Microsystems, Inc. nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS;

OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Part 5: Sparta, Inc copyright notice (BSD)

Copyright ©2003-2004, Sparta, Inc All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the name of Sparta, Inc nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS;

OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Part 6: Cisco/BUPTNIC copyright notice (BSD)

Copyright ©2004, Cisco, Inc and Information Network Center of Beijing University of Posts and Telecommunications. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the name of Cisco, Inc, Beijing University of Posts and Telecommunications, nor the names of their contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS;

OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Kerberos

Copyright ©1985-2007 by the Massachusetts Institute of Technology.

All rights reserved.

Export of this software from the United States of America may require a specific license from the United States Government. It is the responsibility of any person or organization contemplating export to obtain such a license before exporting.

WITHIN THAT CONSTRAINT, permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of M.I.T. not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Furthermore if you modify this software you must label your software as modified software and not distribute it in such a fashion that it might be confused with the original MIT software. M.I.T. makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Individual source code files are copyright MIT, Cygnus Support, Novell, OpenVision Technologies, Oracle, Red Hat, Sun Microsystems, FundsXpress, and others.

Project Athena, Athena, Athena MUSE, Discuss, Hesiod, Kerberos, Moira, and Zephyr are trademarks of the Massachusetts Institute of Technology (MIT) . No commercial use of these trademarks may be made without prior written permission of MIT.

"Commercial use" means use of a name in a product or other for-profit manner. It does NOT prevent a commercial firm from referring to the MIT trademarks in order to convey information (although in doing so, recognition of their trademark status should be given) .

Portions of src/lib/crypto have the following copyright:

Copyright ©1998 by the FundsXpress, INC.

All rights reserved.

Export of this software from the United States of America may require a specific license from the United States Government. It is the responsibility of any person or organization contemplating export to obtain such a license before exporting.

WITHIN THAT CONSTRAINT, permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of FundsXpress. not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. FundsXpress makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

The implementation of the Yarrow pseudo-random number generator in src/lib/crypto/yarrow has the following copyright:

Copyright 2000 by Zero-Knowledge Systems, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Zero-Knowledge Systems, Inc. not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Zero-Knowledge Systems, Inc. makes no representations about the suitability of this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

ZERO-KNOWLEDGE SYSTEMS, INC. DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS, IN NO EVENT SHALL ZERO-KNOWLEDGE SYSTEMS, INC. BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

The implementation of the AES encryption algorithm in src/lib/crypto/aes has the following copyright:

Copyright ©2001, Dr Brian Gladman <brg@gladman.uk.net>, Worcester, UK. All rights reserved.

LICENSE TERMS

The free distribution and use of this software in both source and binary form is allowed (with or without changes) provided that:

1. distributions of this source code include the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer;
2. distributions in binary form include the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other associated materials;
3. the copyright holder's name is not used to endorse products built using this software without specific written permission.

DISCLAIMER

This software is provided 'as is' with no explicit or implied warranties in respect of any properties, including, but not limited to, correctness and fitness for purpose.

Portions contributed by Red Hat, including the pre-authentication plug-ins framework, contain the following copyright:

Copyright ©2006 Red Hat, Inc.

Portions copyright ©2006 Massachusetts Institute of Technology

All Rights Reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the name of Red Hat, Inc., nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Portions funded by Sandia National Laboratory and developed by the University of Michigan's Center for Information Technology Integration, including the PKINIT implementation, are subject to the following license:

COPYRIGHT ©2006-2007

THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF MICHIGAN

ALL RIGHTS RESERVED

Permission is granted to use, copy, create derivative works and redistribute this software and such derivative works for any purpose, so long as the name of The University of Michigan is not used in any advertising or publicity pertaining to the use or distribution of this software without specific, written prior authorization. If the above copyright notice or any other identification of the University of Michigan is included in any copy of any portion of this software, then the disclaimer below must also be included.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED AS IS, WITHOUT REPRESENTATION FROM THE UNIVERSITY OF MICHIGAN AS TO ITS FITNESS FOR ANY PURPOSE, AND WITHOUT WARRANTY BY THE UNIVERSITY OF MICHIGAN OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF MICHIGAN SHALL NOT BE LIABLE FOR ANY DAMAGES, INCLUDING SPECIAL, INDIRECT, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, WITH RESPECT TO ANY CLAIM ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OF THE SOFTWARE, EVEN IF IT HAS BEEN OR IS HEREAFTER ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

The pkcs11.h file included in the PKINIT code has the following license:

Copyright 2006 g10 Code GmbH

Copyright 2006 Andreas Jellinghaus

This file is free software; as a special exception the author gives unlimited permission to copy and/or distribute it, with or without modifications, as long as this notice is preserved.

This file is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY, to the extent permitted by law; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

WPA Suplicant

Copyright ©2003-2008, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors All Rights Reserved.

License

This software may be distributed under the terms of BSD license:

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name (s) of the above-listed copyright holder (s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The WPA Suplicant is provided to Licensee under the terms of the BSD license set forth below and any use of the WPA Suplicant Patch shall comply with the terms and conditions of the following:

Copyright ©2002-2007, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors

Copyright ©Marvell International Ltd. and its affiliates

All rights reserved.

1. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
2. Neither the name of the copyright owner, Marvell, nor the names of contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright

プリンタードライバーの著作権は、コニカミノルタ株式会社にあります。

© 2014 KONICA MINOLTA, INC. All Rights Reserved.

免責

ユーザーズガイドの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。

コニカミノルタ株式会社は、本プリントシステムおよびユーザーズガイドを運用した結果の影響につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

ユーザーズガイドに記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

ソフトウェア使用許諾契約書

本パッケージにはコニカミノルタ株式会社（以下、「KM」）より提供される、プリンターシステムの一部を構成するソフトウェア（以下、「プリントシステムソフトウェア」）、特殊な暗号化フォーマットにデジタルコード化された機械可読アウトラインデータ（以下、「フォントプログラム」）、その他プリントシステムソフトウェアと連動しコンピューターシステム上で動作するソフトウェア（以下、「ホストソフトウェア」）、そして関連する説明資料（以下、「ドキュメンテーション」）が含まれています。

本契約において「本ソフトウェア」とはプリントシステムソフトウェア、フォントプログラム、ホストソフトウェアの総称で、それらすべてのアップグレード版、修正版、追加版、複製物を含みます。

本ソフトウェアは以下の条件の下でお客様にご使用いただいております。

以下ご同意くださった場合に限り、本ソフトウェアおよびドキュメンテーションを使用することのできる非独占的、譲渡不可のライセンスをKMにより付与いたします。

1. お客様は、お客様の日常業務での使用目的に限り、本ソフトウェアおよび、それに伴うフォントプログラムを使用することができます。
2. 上記1.に定義されているフォントプログラムのライセンスに加え、お客様は、フォントの重み、スタイル、文字・数字・シンボルのバージョンをプリントシステムソフトウェアを使用するコンピューターにおいて再生表示することができます。
3. お客様はバックアップ用にホストソフトウェアをひとつ複製することができます。ただし、その複製物はいかなるコンピューターにおいてもインストールあるいは使用されないことを条件とします。ただし、プリントシステムソフトウェアが実行されているプリントシステムと使用するときに限り、ホストソフトウェアを複数のコンピューターにインストールすることができます。
4. 本契約の元、お客様はライセンサーとしての本ソフトウェアおよびドキュメンテーションに対する権利および所有権を第三者（以下、譲受人）に譲渡することができます。ただし、お客様が当該譲受人に本ソフトウェアやドキュメンテーションおよびそれらの複製物のすべてを譲渡し、当該譲受人が本契約の諸条件について同意している場合に限ります。
5. お客様は本ソフトウェアやドキュメンテーションを変更、改作、翻訳したりすることはできません。
6. お客様は本ソフトウェアを改造、逆アセンブル、暗号解読、リバースエンジニアリング、逆コンパイルすることはできません。
7. 本ソフトウェア、ドキュメンテーション、およびそれらの複製物に対する権利および所有権その他の権利はすべてKMおよびそのライセンサーに帰属します。
8. 商標は、商標の所有者名を明示し、容認された商標慣行にしたがって使用されるものとします。商標の使用は、本ソフトウェアによって生成された印刷出力の識別を目的とする場合に限られます。いかなる商標であっても、こうした使用によって当該の商標の所有権がお客様に付与されることはありません。
9. お客様は、ご自身が使用されない本ソフトウェアあるいはその複製物、または未使用的記憶媒体に収められた本ソフトウェアを貸与、リース、使用許諾、譲渡することはできません。ただし、上述の、すべての本ソフトウェアおよびドキュメンテーションを永久的に譲渡する場合を除きます。

10. KM およびそのライセンサーは、損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、本ソフトウェアの使用に付随または関連して生ずる間接的、懲罰的あるいは実害、利益損失、財産損失についていかなる場合においても、また第三者からのいかなるクレームに対しても一切の責任を負いません。KM およびそのライセンサーは、本ソフトウェアの使用に関して、明示であるか黙示であるかを問わず、商品性または特定の用途への適合性、所有権、第 3 者の権利を侵害しないことへの保証を含むがこれに限定されず、すべての保証を否認します。ある国や司法機関、行政によっては付隨的、間接的、あるいは実害の例外あるいは限定が認められず、お客様に上記の制限はあてはまらない場合もあります。
11. Notice to Government End Users (本規定に関して：本規定は米国政府機関のエンドユーザー以外の方には適用されません。) The Software is a "commercial item," as that term is defined at 48 C.F.R. 2.101, consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4, all U.S. Government End Users acquire the Software with only those rights set forth herein.
12. 本ソフトウェアをいかなる国においても輸出管理に関連した法規制に違反した形で輸出することはできません。

Adobe 社カラープロファイルについて

Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)
カラープロファイル使用許諾契約書

ユーザー様への注意：本契約書をよくお読みください。本ソフトウェアの全部または一部を使用した場合、本ソフトウェアのすべての諸条件ならびに本契約書のすべての諸条件を受諾したものと見なされます。本契約書の条件に同意できない場合は本ソフトウェアの使用をおやめください。

第 1 条 定義

本契約書において「Adobe 社」とは、合衆国デラウェア州法人 Adobe Systems Incorporated (345 Park Avenue, San Jose, California 95110) を意味します。「本ソフトウェア」とは、本契約書が添付されたソフトウェアならびにその関連品目を意味します。

第 2 条 ライセンス

ユーザーが本契約書の諸条件に従うことを条件として、Adobe 社は本ソフトウェアの使用、複製、公での展示を行うライセンスを全世界的、非排他的、譲渡不能、ロイヤルティ不要のものとしてユーザーに許諾します。さらに Adobe 社は、(a) 本ソフトウェアがデジタル画像ファイルに埋め込まれた状態であり、しかも (b) スタンドアローン・ベースである場合に限り、本ソフトウェアを配布する権利をユーザーに許諾します。それ以外の場合には本ソフトウェアを配布することはできません。たとえば、何らかのアプリケーションソフトウェアに組み込まれている状態やそうしたソフトウェアにバンドルされている状態では、本ソフトウェアを配布することはできません。個々のプロファイルは、いずれも ICC プロファイル記述文字列によって参照されている必要があります。ユーザーは本ソフトウェアを改変してはいけません。Adobe 社は本ソフトウェアまたはその他品目のアップグレードや将来のバージョンなど、本契約に基づいて何らかの支援を提供する義務を一切負いません。本ソフトウェアの知的所有権に関するいかなる権限も、本契約の条項に基づいてユーザーに移転することは一切ないものとします。ユーザーは本契約に明示的に定められている権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も取得しないものとします。

第 3 条 配布

ユーザーが本ソフトウェアを配布する場合、以下を了解した上で配布を行ったものと見なされます。すなわち、その配布（ユーザーによる本第 3 条の不履行を含み、かつそれに限定されない）に起因して何らかの賠償請求、訴訟、その他の法的措置が行われ損失、損害、費用が発生した場合、それに対してはユーザーが抗弁を行い、損失を補填し、Adobe 社を完全に保護することにユーザーが同意したと見なされることがあります。またユーザーが本ソフトウェアをスタンドアローン・ベースで配布する場合、ユーザーは本契約またはユーザー自身の使用許諾契約の諸条件に基づいて配布を行うものとし、この場合におけるユーザー自身の使用許諾契約は、(a) 本契約の諸条件を遵守している、(b) 明示的にせよ黙示的にせよ、すべての保証および条件付与を有効に排除している、(c) 損害に対するすべての責任を Adobe 社に代わって有効に排除している、(d) 本契約と異なるすべての規定は、Adobe 社ではなくユーザーが単独で提供するものであることを明記している、(e) 本ソフトウェアがユーザーまたは Adobe 社から入手可能であることと、ソフトウェアの交換に一般に用いられている媒体で本ソフトウェアを入手する妥当な方法とを記述している、ものでなければなりません。配布する本ソフトウェアには、Adobe 社の著作権表示を、Adobe 社がユーザーに提供した本ソフトウェアにおけるのと同様に行う必要があります。

第4条 保証の排除

Adobe 社は本ソフトウェアを「現状のまま」ユーザーに使用許諾しています。したがって本ソフトウェアが特定目的に適合しているかどうか、あるいは特定の結果を生み出すことができるかどうかについて、Adobe 社は一切の表明を行いません。また Adobe 社は、本契約に起因する損失または損害、あるいは本ソフトウェアまたはその他資料の配布または使用に起因する損失または損害について、一切の責任を負わないものとします。Adobe 社およびそのサプライヤは、ユーザーが本ソフトウェアを使用した場合のパフォーマンスまたは結果について一切保証しません。ただしその居住地域においてユーザーに適用される法律が排除または制限を禁じている保証、条件付与、表明、約定については、その限りではないものとします。

Adobe 社およびそのサプライヤは、制定法、普通法、慣習法、慣行その他いかなる法的根拠に基づくかを問わず、また明示的であるか黙示的であるかを問わず、第三者の権利の不侵害、完全性、品質に対する満足、特定目的への適合性などを含みかつそれに限定されず、一切の保証、条件付与、表明、約定を行いません。ただしユーザーは、法域によって異なるその他の権利を保有する場合もあります。第4条、第5条、第6条の規定は、いかなる原因で本契約が終了したにせよ、その終了後も効力が継続するものとします。ただしこの規定は、本契約の終了後も本ソフトウェアを継続使用する権利を默示するものではなく、またそうした権利を設定するものではありません。

第5条 責任の制限

Adobe 社またはそのサプライヤは、ユーザーがこうむった損害、請求、費用、派生的損害、間接的損害、付隨的損害、利益の喪失、貯蓄の喪失に対して、いかなる場合もその責任を負わないものとし、たとえ Adobe 社の代表者がそうした損失、損害、請求が発生する可能性や第三者による請求の事実を助言されていた場合であっても、責任を負わないものとします。以上の制限および排除の規定は、ユーザー居住地の法律上許容される限度で適用されるものとします。本契約に起因または関連して Adobe 社またはそのサプライヤが負う賠償責任の総額は、本ソフトウェアに対し支払いが行われた金額を上限とします。ただし Adobe 社の過失または不法行為（詐欺）によって生じた死亡または傷害については、本契約のいかなる規定によっても、Adobe 社がユーザーに対して負う責任は制限されません。Adobe 社がサプライヤに代わって行為するのは、本契約の規定のとおりに義務、保証、責任を排除、除外、制限することが目的である場合に限られており、それ以外の場合または目的でサプライヤのために行為することはできません。

第6条 商標

Adobe および Adobe のロゴは、合衆国およびその他の国における Adobe 社の商標または登録商標です。参照のために使用する場合を除き、Adobe 社による別個の書面による許可を事前に得ていない場合には、ユーザーは上記の商標あるいは Adobe 社のその他の商標またはロゴを使用することはできません。

第7条 期間

本契約はその終了まで効力が存続するものとします。ユーザーが本契約の規定遵守を怠った場合、Adobe 社はただちに本契約を終了させる権利を有します。こうした契約終了時には、ユーザーはその占有下または管理下にある本ソフトウェアの全体コピーおよび部分的コピーのすべてを、Adobe 社に返却しなければなりません。

第8条 政府規制

本ソフトウェアの一部が合衆国輸出管理規則その他の輸出に関する法律、制限、規制（以下「輸出法」という）において輸出規制品目と認められた場合、ユーザーは自身が輸出規制対象国（イラン、イラク、シリア、スーサン、リビア、キューバ、北朝鮮、セルビアなど）の国民ではなく、しかもそれらの国に居住していないこと、さらに、ユーザーが本ソフトウェアを受領することが輸出法に基づく何らかの理由で禁止されているのではないことを、表明および保証する必要があります。本ソフトウェアを使用する一切の権利は、本契約の諸条件の遵守を怠るとただちに失われるという条件に基づき提供されています。

第9条 準拠法

本契約は、カリフォルニア州内でその住民同士が締結、履行する契約に適用される法律など、カリフォルニア州で施行されている実体法に準拠し、それに基づいて解釈されるものとします。本契約には、いかなる法域の抵触法の原則も、あるいは「国際物品売買契約に関する国連条約」も適用されないものとし、それらの適用を明示的に排除します。本契約に由来、起因、関連して発生したすべての紛争は、合衆国カリフォルニア州サンタクララ郡において解決を図るものとします。

第 10 条 一般条項

Adobe 社による事前の書面による同意がある場合を除き、ユーザーは本契約に基づいて得た権利または義務を譲渡することはできません。本契約のいかなる規定も、Adobe 社、その代理人、その被用者の側のいかなる行為または默認によっても放棄されたと見なされることはないものとしますが、正当な権限を有する Adobe 社社員が署名を行った法律的文書による場合にはその限りではないものとします。本ソフトウェアに含まれるその他の合意と本契約とで異なる言語が用いられている場合、その他の合意における条項を適用します。ユーザーまたは Adobe 社が弁護士を雇用し、本契約に依拠または関連する権利の実現を図った場合、勝訴当事者は妥当な弁護士費用を回収する権利を有するものとします。ユーザーは、本契約を読み了解したこと、さらに本契約がユーザーと Adobe 社との完全で排他的な合意であり、ユーザーに対する本ソフトウェアの使用許諾に関し、口頭または書面によって以前に両者間で成立したあらゆる合意に優先するものであることを認めるものとします。正当な権限を有する Adobe 社社員が書面に署名を行い、Adobe 社が明示的な同意を示している場合を除き、本契約における条項のいかなる改変も Adobe 社に対して効力を持たないものとします。

東洋インキ標準色コート紙プロファイル (TOYO Offset Coated 3.0)

「東洋インキ標準色コート紙プロファイル Ver.3.0」とは

東洋インキ製造株式会社の Japan Color 対応枚葉インキを用い、東洋インキ製造株式会社が標準と考えるオフセット枚葉印刷の再現色を、コート紙への実機印刷により定めたものです。

「東洋インキ標準色コート紙」は日本国内におけるプロセスカラー印刷の色標準である「Japan Color 2007」に準拠しています。

必要システム構成

ICC プロファイルを使用するカラーマネージメントシステムを持つシステムまたはアプリケーションが必要です。

東洋インキ標準色コート紙プロファイル Ver.3.0 の使用条件および注意事項

1. 東洋インキ標準色コート紙プロファイルを使用して再現されたコンピュータビデオシミュレーションの色やカラープリンター等により出力された色は、「東洋インキ標準色コート紙」と必ずしも一致するものではありません。
2. 東洋インキ標準色コート紙プロファイルを使用し、または使用できなかったことにより生じた一切の損害に関して、東洋インキ製造株式会社はいかなる責任も負いかねます。
3. 東洋インキ標準色コート紙プロファイルの一切の著作権は東洋インキ製造株式会社が所有しており、東洋インキ製造株式会社の事前の書面による許可無く、本データを譲渡、提供、転貸、頒布、公開せず、第三者に使用させることもできません。
4. 東洋インキ標準色コート紙プロファイルに関して、東洋インキ製造株式会社はいかなる問い合わせも受けかねます。
5. ドキュメント中に記載されている会社名、製品名は、関係各社の商標または登録商標です。

本プロファイルは、東洋インキ製造株式会社がエックスライト社製ソフトウェア ProfileMaker を使用して作成し、頒布に関してエックスライト社の許諾を得ています。

TOYO Offset Coated 3.0 ©TOYO INK MFG.CO.,LTD.2010

DIC 標準色プロファイル使用許諾契約

本使用許諾契約（以下本契約といいます）をよくお読み下さい。本契約は、お客様（個人、法人の別を問いません）と日本国法人 大日本インキ化学工業株式会社（以下 DIC といいます）との間に締結される法的な契約です。お客様が本契約の条項に同意されない場合には、DIC 標準色プロファイル（DIC Standard Color SFC1.0.3、DIC Standard Color SFM1.0.3、DIC Standard Color SFU1.0.3、DIC Standard Color WebC1.0.1、DIC Standard Color SFCFM1.0.2；以下総称してプロファイルといいます）を一切使用することはできません。

1. 使用許諾

DIC は、お客様に対して、本契約の各条項に定める条件に従ったプロファイルの使用のみを無償にて許諾します。プロファイルに関する商標権、著作権等その他の知的財産権を含む権利は DIC に留保され、その利用を許諾するものではありません。

2. 使用方法およびその制限

本契約により、お客様は、プリンタにインストール済みのプロファイルを使用することができます。また、お客様は、プリンタまたはプリンタ用オプションであるハードディスクドライブのいずれか一台にプロファイルをインストールし、かつ使用することができます。

お客様は、プロファイルの全部またはその一部を、複製、解析、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、修正、変換、翻訳、再使用許諾、譲渡、貸与、リース、頒布等をすることはできません。また、お客様は、プロファイルの類似品を製作し、または何らかのソフトウェアを改良するために、プロファイルを利用することはできません。

プロファイルは、人身損害、重大な物理的損害または環境上の損害をもたらす可能性のある用途に使用されることを意図するものではないことをお客様は承認するとともに、このような用途にプロファイルを使用しません。

DIC は、お客様が本契約の各条項のいずれか 1 つにでも違反した場合、本契約を通知なく、お客様が違反した時点に遡って解除することができるものとします。この場合には、お客様は、速やかにプロファイルを全て破棄しなければなりません。

3. 不保証

DIC は、お客様がプロファイルを無償で使用されることに鑑み、明示または默示を問わず、プロファイルの商品価値および使用可能性、特定目的に対する適合性、ならびに第三者の権利侵害を侵害しないこと等その他一切の保証を行うことなく、プロファイルをお客様に提供します。これらについての一切のリスクはお客様のご負担とさせていただきます。DIC は、プロファイルに欠陥または瑕疵が発見された場合であっても、有償または無償を問わず、これらの欠陥または瑕疵の修正、修復を保証するものではありません。

4. 免責

過失を含むいかなる場合であっても、DIC は、プロファイルに起因する、または関連する付随的、特別もしくは間接損害、または逸失利益の賠償責任等その他一切の責任を負いません。たとえ、DIC が、これらの損害の可能性について事前に知らされていた場合も同様です。

5. 残存条項

第 3 条（不保証）および第 4 条（免責）の規定は、第 2 条（使用方法およびその制限）に基づき本契約が解除され、お客様がプロファイルを全て破棄された後もなお有効に存続するものとします。

6. 準拠法、契約の分離性および管轄裁判所

本契約は、日本の法律に準拠し、同法律に従って解釈されます。何らかの理由により、管轄権を有する裁判所が本契約のいずれかの条項またはその一部について効力を失わせた場合であっても、本契約の他の条項は依然として完全な効力を有するものとします。また、本契約に関する紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属合意管轄裁判所とします。

7. 完全な合意

本契約は、プロファイルの使用について、お客様と DIC の取り決めのすべてを記載するものです。

ファクシミリのセキュリティに関するガイドラインについて



FASEC とは、情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）がファクシミリ通信のセキュリティ向上を目指して制定したガイドラインの呼称です。

FASEC のロゴマークは、このガイドラインに準拠したファクシミリ・複合機に使用されます。

この呼称、およびロゴを使用するためには、下記の 4 つの機能要件を持つことを必須としており、本機は、FASEC 1 の機能要件に適合しています。

機能 1：誤送信を防止する仕組み

相手先番号の入力／設定の際、誤操作により、間違った相手先に送信することを防止する仕組みです。以下の 2 つの機能を必須としています。

1. 直接相手先電話番号を入力する場合に、宛先番号を 2 回入力し、同じ番号であった場合のみ発信を行うものとする。この操作にて番号の入力間違いにより誤った相手先に送信することを防ぐ機能。
ただし、直接相手先電話番号の入力ができないようにし、予め装置に登録された電話番号のみ発信できるようにしたものは、本項の要件を満たしているものとみなす。
2. ワンタッチ、短縮ダイヤル、電子電話帳等で発信する場合に、押し間違いにより誤った相手先に送信することを防ぐ機能として、選択された相手先を一度表示し、確認操作が行なわれたことにより発信を行う機能。

機能 2：ダイヤルトーン検出による誤接続防止機能

以下の 2 つの機能を必須としています。

1. 発着呼衝突による誤接続を防ぐために、発信時にダイヤルトーンを検出する機能。
2. ダイヤルトーンが検出できない場合、発信動作を行わない機能。

機能 3：受信紙の放置防止の機能

以下の機能を必須としています。

1. 受信時に記録紙に自動的に印字せずメモリーで受信する機能。
メモリーでの受信には、PC 等への転送受信も含まれるものとする。
2. 操作者の印刷開始の指示により、印刷を開始する機能。印刷には、受信画像をディスプレイに表示することも含まれることとする。

機能 4：確実に送れたことを確認できる機能

以下の機能を必須としています。

1. 送信終了後、通信結果を確認できる情報を印刷する機能。
この確認には、ディスプレイでの確認も可とする。
各送信終了後、確認する方法以外に、一括の通信管理表での確認も可とする。

11

索引

11 索引

A

ADF 5-2

C

CD-ROM 2-2

E

ErP オートパワーオフ 4-3

あ行

オプション構成 3-6

か行

各部の名前 3-2

原稿ガラス 5-4

原稿のセット

 ADF 5-3

 原稿ガラス 5-4

さ行

仕様 9-2

 オプション 9-4

 本体 9-2

消耗品 9-6

スリーブ 4-3

設置

 設置スペース 2-3

 設置場所 2-4

節電モード 4-3

操作パネル 7-2

た行

電源

 電源スイッチ 4-2

ま行

メイン画面 7-4

文字入力のしかた 7-6

や行

用紙

 使用できない用紙 6-4

 対応用紙サイズ 6-3

 対応用紙種類 6-2

 保管のしかた 6-4

用紙のセット

 給紙ユニット 6-10

 手差しトレイ 6-5

 トレイ1 6-8

ら行

レポート／ステータス 7-7



KONICA MINOLTA

国内総販売元
コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

製造元
コニカミノルタ株式会社